

大町桂月校訂

木村小舟編纂

書翰文用語辭典

明治

44.10.26

丙寅

東京國文館發行

特71
769

緒言

書簡文用語辭典の刊行されしもの從來頗る多し、然れども尢大の書冊にして、初學者の實用に向かざるもの多きは、編者の常に遺憾とせし所なりき、實用上の文字は、さまで多きを要するものにあらず、故に無用の語句を多數網羅したるもの、必ずしも實用と云ふべからず。

本書は此の弊を矯正せんが爲めに、日常有用の文句のみを撰定し、出來得べき丈簡便に用を充たさんとする目的の下に編纂したるものなれば、最も短時間の内に、極めて必要缺くべからざる有用

の文字を知ることゝ於て、從來既書の同書類に、一步を進めたるものと云ふべし。

本書の編纂に就いて、多大の勞力を敢てせし某々二三氏の如きは、此の種の編纂に特種の技能を有するのみならず、自己の智識の過半を程度として、通俗向きに辭句の撰定をせられしが故に、一般人士に對して、より以上の利益あることは論を俟たず。

本書に對し、特に校閲の勞を賜りし大町桂月先生の厚意を感謝す、

明治四十四年十月

編者織

書翰文用語辭典目次

○いゝる	一
○ろ	一三
○はばば	一四
○に	二四
○ほほほ	二七
○へべへ	三〇
○とど	三三
○ちぢ	四〇

○ま	一三一
○や	一二八
○く	ぐ.....	一二九
○の	一二七
○う	一一一
○む	一〇九
○ら	一〇六
○な	一〇二
○ね	九九
○つ	づ.....	九五

○り	四七
○ぬ	五〇
○る	五二
○お	を.....	五二
○わ	五九
○か	が.....	六三
○よ	七四
○た	だ.....	七八
○れ	八七
○そ	ぞ.....	八九

○け	げ	一三六
○ふ	ぶ	一四五
○こ	ご	一五三
○え	ゑ	一六六
○て	て	一七〇
○あ		一七七
○さ	ざ	一八六
○き	ぎ	一九七
○ゆ		二〇九
○め		二一一

釐頭目次

○み	二一四	
○し	じ	二一九
○ひ	び	二四七
○も	二五五	
○せ	ぜ	二五八
○す	ず	二六七
天文地理 動植物 衣服器財 苗字		
○い	ゐ	一一
○ろ		一一

○は	ば	ば	二
○に	一八
○ほ	ほ	ほ	二一
○へ	へ	へ	二五
○と	ど
○ち	ぢ	三一
○り	三四
○ぬ	三五
○る	三六
○お	を	三七

○わ	四五
○か	が	四七
○よ	五九
○た	だ	六二
○れ	七一
○そ	ぞ	七二
○つ	づ	七四
○ね	七八
○な	七九
○ら	八五

○む	八六
○う	八九
○の	九四
○く	九六
○ち	一〇三
○ま	一〇八
○は	一一四
○ふ	一二六
○こ	一二二
○え	一三六

○し	一三九
○あ	一三二
○ん	一四〇
○き	一四七
○ゆ	一五二
○め	一五四
○み	一五五
○し	一六一
○ひ	一七〇
○も	一七六

○せぜ 一七九

○すず 一八二

書翰用語

前文 一八六

本文 一九五

末文 一九八

雑 一九九

書翰文例

書翰文作法

起草に就ての注意

一

平易なのが第一 二

書翰文と禮儀 二

書翰文の書き方 三

書翰の前文 五

書翰の末文 七

書翰と日付 九

發信者の姓名 一一

受信者の姓名 一三

書翰と筆蹟 一四

書翰の書き方 一五

書翰文作法

起草に就ての注意

凡そ文章の内、書翰文位その使用の範囲の廣いものは御座いません、論文だの記事
文だのと云ふものは、多少文筆に熟達した人の作る所ですが、書翰文は之と事變り
苟も文字を解する丈の素養ある者は、誰でも認め得るので有ります。

何しろかく範圍の廣い丈に、之を起草するに當つて、深く注意をしなければならぬので、
假令論説文や、記事文が上手に出来ても、書翰文が無味乾燥で、そして品格もなく、亦
趣味もない様なものが出来たら、世人は其人に向つて、決して敬意を拂はないでせう、所が

これと反對に、其書翰が美しく、體裁もよく整つて居れば、よし未見の人であるにしろ、何とはなしに敬虔の念が起るに相違ありません。
此の様に書翰文は、よく其人の性格を現はすもの故、格性の修養と、書翰文の修養とは、共に進めて行かねばならぬので、即ち一片の書翰で、自分の才能性格を見込まれ、意外の榮達をした人さへある世の中ですから、決して輕々に筆を採ることは出來ないのです。

平易なのが第一

一體書翰文の目的とする所は、甲乙二者の間に、互に意志を通ずると云ふ事にありますから、之を起草するに就ても、自分の境遇の苦樂、又は既往の事なども報じて、充分に兩者の間に思慕の觀念を深くする様にしなければなりません、で日々發生する各種の用向

に應じて、直に筆を下して、右から左へ其用を辨する丈の覺悟が有り度いものです。

故に書翰文に使用する文字は、あまり角張つたものよりも、なだらかな字を宜しとし、文章の如きも亦、飾氣の多い雅文よりは、却つて平易簡明の方がよるしい、平易にして簡單なれば、誰が見ても解り易く、解り易いのは書翰文本來の目的ではありませんか。
されば殊更に、むづかしい文字を用ゐたり、譯の解らぬ辭句を使つて、讀むのに不便を感じさせる様なことは、必ず避けなければならぬので、日々の俗談、口語を採つて、直に書翰となさば、天真爛漫の妙趣が、其間に認められて、却つて讀む者をして、愉快なる感じを起させるに相違ありません。

書翰文と禮儀

書翰文を認めるに就いて、今一つ忘れてならぬ事は、先方へ對して禮儀を缺かぬ様に

すること、此の禮儀と誠意とあつてこそ、はじめて書翰文の價値が認めらるるのであります。

即ち書翰文に、若しも禮儀と誠意とが無かつたならば、第一其文に品格がなくなり、従つて受信者は、何等の感興をも起すことが出来ないう、して見れば禮儀なく友情なき書翰文は、正しく彼の報告書に類し、讀者をして臆を嚇むが如き、無味乾燥を覺えしむるばかりで、何の反響をも得なくなるでせう、かくては書翰本來の目的に反するもの故、宜しく起草者は、此の點に向つて、大いなる注意を拂はねばなりません。

書翰文の書き方

書翰文を正式に書かうとすれば、先づ三つの要部と、同じく三つの副部とから成立して居るものと云ふことを、忘れてはなりません。

そこで三つの要部とは、何々であるかと申しますと、取りも直さず前文、本文、末文の夫れで、又三つの副部と云ふのは、日付、發信者の姓名、及び受信者の姓名を云ふのです。併し實際は常に之ばかりでなく、追加文を添へなければならぬ事も御座いますし、又末文の最後には、頓首だの再拜だの敬具だのと云ふ、一定の文句を添へますが、之をば留書と呼びます、次に受信者の姓名の下に様、殿、君、兄などを付けるのは、敬語と云ふので、更に其左の傍に書くべき、視北、侍史、机下などの文句をば、脇付と稱するのです。

書翰の前文

人と對話する際に、はじめて口を切るは、其日の天氣、或は其頃の時を述べて挨拶するのが、一般の習慣ですが、こゝに書翰の前文は、即ち此の挨拶の意味であります。之は書翰の第一の目的では御座いませんが、先方との關係交渉の如何に依つては、

り充分に用心してかへらねばならないのです。學生の手紙を見ると、殊更に自分の學力を誇示せんが爲めか、往々難解の辭句、若くは自分勝手の熟字を作つて、受信者を困らせる様なのが無いでは御座いませぬ、併しこんな事は、徒らに自分の無識をこそ現はせ、何等相手に感動を與ふることなく、却つて其品性の下劣なのを笑はれるに過ぎませんから、矢張り書簡文は書簡文らしく記するがよろしい。

元來書簡の本文に記す第一の目的は、決して一事件には止まりませぬ、一例を擧げて見ると、在京の知人に向つて、或物品を依頼するにしても、之に附加して自分の土地の事、家の事、一身上の消息など、種々の事柄を並記するのが、一般の習慣となつて居る様です。夫れでから云ふ場合には、一事件毎に行を改むるか、或は○を附して、各件別々に

受信者に對して、よく了解される様に記すことが、最も必要であらうと思ひます、殊に書簡文を記すに就いて、一層注意を拂はなければならぬのは、先方の學力に應じて記すことです、前に記した如く、自分の學力を誇らんが爲めに、詰らない所に力癩を入れて、却つて先方では意味が解らなかつたりする様では、何にもなりませんから、よく先方の學力を考へ、此の人ならば之位に書けばよい、彼の人は之程の文字は了解すると云ふ丈の思ひやりは是非持つて戴き度いものです。

書簡の末文

書簡の主要部たる、本文を書き終れば、次ぎには末文に移らねばなりません、末文は時として本文に書きたる事を、更に一纏めにして、之を反復せしめ、受信者をして、更に注意と記憶とを深からしめる事もありますし、時には又全然別の事項を記す様な

ことも御座います、或は又未文をば全く除き去り、本文の終りに頓首、敬白などの留書をする事も有つて、一樣に云ふことは出来ませんが、左に大略末文の種類を列挙して置きます。

第一に本文を一纏めとしたもの、即ち『御無沙汰御詫旁御依頼迄』だとか、『此段御照會申上候』の類が夫れで、第二は返事の延引につき、特に先方に對して宥恕を乞ふもの、第三は傳言を頼むもの、即ち『末筆ながら御令聞様はじめ、御家族様御一統へ宜しく御風聲被下度、當方一同よりも、宜しく申上げたき様申出候』など、記すもの、第四は希望を述べること、『折り返し御一報を煩はし度候』だの『返すも時節柄御自愛專一に願上候』の類で、第五は謝絶の意を述べたもので、『前陳の次第なれば、本日は參上仕兼候間、悪しからず御承引被下度候』の類を云ふのであります。又書簡の末尾の留書は、一字式に依る時は『也』を以て結び、二字式では『謹言』『頓首』

『敬白』『再拜』など、記し、四字式に依れば『頓首再拜』だの『恐惶謹言』だのをを用ゐ、更に進んで八字式ならば『誠恐誠惶頓首敬白』などを使用するのです。さて此の留書の種類は、如何なる所にどの式を用ゐ、何人に何れを記してよきかと云ふと、先づ一字式の『也』は、官廳向きでありまして、二字と四字とは、普通一般に用ゐられ八字のは主として上奏文などに記すので、普通一般には、決して用ゐるものでは御座いません。

書簡と日付

すべて書簡には、日付が大切なもので、決して單に形式的に記すものではありません、尤も書簡の性質如何に依つては、日ばかり記して済むものもありますし、或は月日共に書かねばならぬのも有り、又更に年、月、日共に正確に明瞭に記す必要あるものも、勿論御

座います。

然らば之が區別は如何と云ふた、例へば註文狀の如き、商業上の取引書簡などの様に、後日間違ひの起つた際に、證據物件となるべき類は、最も正しく年月日を記して置かねばなりませんし、四季の見舞狀や、祝賀の書簡は、勿論後日に残すべきものでは御座いませんから、殊更年月日の必要はなく、單に月日だけ記して置けば、充分に事は足りるのです、尤も年賀狀の如きは、大いに他日の紀念ともなり、又改曆を祝するもので、すから之には特に年號を記しことは、何人も御承知の事と思ひます。又比較的近い所に居住する人に出す手紙や、使者に持たせてやる書簡には、殊更月日を明記するにも當りませんから、之には單に日だけで充分です、さて其日付の認め方は、如何にすれば宜しきかと云ふに、先づ本文の頭字より、約一字文下げて記すので、年月を記さず、單に日ばかりの場合には、用紙か巻紙の時は二字程低くし、罫紙半紙の類ならば、

四字分だけ下げ、月日共に記す折りには、三字下げにするのが一般の規則で御座います。

發信者の姓名

發信者即ち自己の姓名は、日付の眞下り、又は其次の行に記するのが順序で、しかも文字は、本文よりも小さくするがよろしい、夫れは餘りに大きく書く時は、何となく傲慢らしく見え、先方へ對して失禮に當るからです、尤も餘りに小さくしては、體裁を失ひ、みすばらしき物となる恐れがあるから、云はゞ大に失せず、小に失しない程度にするのが、最もよからうと思はれます。

次に發信者の名は、一個人ならば氏名を正しく記し、團體の時には、其名稱を正式に記すが本當です、又公用の書類には氏名の頭に官名、職名を付するを本とし、連名を以て發信する場合には、地位の低い者を初めとし、高位の者をば宛名に近く記すべきもの

です。

受信者の姓名

受信者即ち先方の名は、發信者の次の行に記し、巻紙ならば本文より一字位、罫紙及び之に類した紙の場合には、三字程低くするが規則です、尤も罫紙の時は、月日との釣合上一寸工夫を要しますので、假令ば年月日共に記してある時は、夫れと同じ高さにし、月日だけの折りには、一字位高くした方が、遙かに見よくて體裁もよろしい。

猶受信者の名を記すにも、氏名をば最も正確に、最も丁寧に記載しなければなりません、又官職ある者に對しては、姓の下に官職を記すこと、尾崎市長殿だの林中學校長殿と、わざと名を略することもありますが、之は矢張り東京市長尾崎行雄殿と云ふ風に、氏名の上に官職を記すのが正式なので有ります。

受信者の名に對して、最も大切なのは敬語であつて、之には殿、様、兄、君、先生など色々御座いますが、今大略之が用ゐる方を記さうなら、先づ殿と云ふは、最も嚴格な場合に用ゐるので、公の文書には、必ず此の字を記さなければなりません、次の様は、やや親しい間柄に用ゐる、君、兄の類は親戚親友などに、先生は主として師弟の間に使用する敬語であります。

さて右の如く全部書き終つた後に、不圖思ひ付いた事があつて、書き添へたき場合には、之を書簡の末尾に認めるのが順序で、其書き出しには必ず『二伸』『追啓』『二白』などと記して、添書を致します、又既に書簡紙を斷ち切つて、夫れ丈の餘白の無き時は、前文の餘白に記しても差支ありません、そして之をば袖書と申すのです。

書翰と筆蹟

書簡文に第一必要なのは、文章である事は既に此の編のはじめに申しましたが、其文章と相並んで必要なのは、筆蹟であります、筆蹟の美しいのを見れば、誰だつて悪い感じは起らず、誠にゆかしくて、自然其人に對しても尊敬の念を持ちますから、従つて信用と云ふ事も其間に起らなければならぬ筈です、既に信用さへ厚くなれば、書簡以上の有用の目的を貫くことも、決して難しいことではないので御座います。

殊に筆蹟は、其人の品性を示すことが、文章よりは一層著しいものですから、能ふべき丈注意に注意をしなければなりません、例へば商店會社等で、人を採用する時の如きも、先づ筆蹟の如何に依つて、其採否を決定するさうですから、返す／＼も巧みならんことを心掛くるがよろしい。

試みに思つても御覽なさい、燕雜にして判讀にさへ困難な書簡を受取つたら、誰しも其發信者の輕燥にして、共に大事を圖るに足らぬと云ふ感起るでせう、之に反して、よし筆蹟

は巧妙の域に達したと迄は行かずとも、謹嚴にして細心注意して書いたものならば、自ら筆者の品性の、如何に高尚なかと云ふ事の忍ばれて、此の人ならば語るに足ると云ふ念を、受信者に興へるに相違ありません。

書翰の書き方

文章巧みに、筆蹟うるはしく、書體見事なれば、夫れで宜しきかと云ふに、今一つ是非共注意しなければならぬ事があります、即ち書簡の書き方が、法に叶つて居なければ、折角のものが、却つて大いに不體裁となつてしまふでせう。

さて巻紙に書簡を認むる場合には、天地のあきと云ふ事に注意をしなければなりません、之は普通天の方四分、地の方二分、又は天のあきを一字、地のあきを半字とすることもありますが、異例としては天を狭くして地を廣く取り、又は天地同幅にする様なことも御座い

ますが、要するに、天四分地二分の例が、一ぱん無難で且つ見よいのです。次に書簡の前後のあきは如何かと申すと、之は一寸五分乃至三寸程あけるが普通です、紙一ぱいに書いて、少しの餘白もないのは、第一見て見苦しいばかりでなく、先方へ對しても非禮に當るのです。

書簡の字體は、大きくても見苦しく、小さくても見すばらしいので、其中庸を探り、書簡の威嚴を損じない様に工夫しなければなりません。

書簡の墨色は、薄いものを用ゐては宜しくありません、墨線も一句の間では、決して繼がぬ様に工夫するが肝要で、第一行目は墨を濃くし、第二行はやゝ薄く、順次から云ふ風に列ねるのがよろしい。費下、台下、閣下などの類は、墨を繼ぎて字を大きくし、之に反して小生、野生など自分の代名詞は、文字を小さくし、墨を繼がないで、決して行頭に書かぬ様に注意すべきものであります。

い る

- 天文地理
 - 電
 - 雷
 - 井戸
 - 池
 - 池洲
 - 入江
 - 入海
 - 巖
 - 岩
 - 窟
 - 泉
 - 温泉
 - 巖
 - 石壇
 - 碑
 - 飲
- 用水
- 動物
 - 猪
 - 犬
 - 狗
 - 蘭
 - 烏賊
 - 鳥
 - 鱒
 - 稻
 - 芋
 - 芋虫
 - 蝗
 -

(5.2)

書 翰 文 用 語 辭 典

文學士 大町桂月 閱

木村小舟 編

「い」の部

- 醫
- 威
- 胃
- 委
- 意
- 異
- 意味
- 意義
- 意氣
- 意地
- 以後
- 以下
- 異議
- 異儀
- 異事
- 異父
- 入り
- 息
- 色
- 生
- 居間
- 威儀
- 醫師
- 家
- 射る
- 射手
- 位置
- 鑄る
- 何

一

崎○伊木○伊集院○伊勢○伊勢田○伊勢崎○伊勢之海○伊奈色田○色川○岩原○岩橋○岩堀○岩部○岩藤○岩戸○岩尾○岩岡○岩片○岩田○岩立○岩塚○岩永○岩浪○岩村○岩井○岩非田○岩野○岩倉○岩谷○岩山○岩間○岩淵○岩切○

○陰氣くさくさ ○陰雨ふるあめ ○隱事 ○隱語ことば ○醫者 ○醫道 ○醫學がくもん ○醫療 ○從弟 ○家路のみち ○家出 ○痛み ○痛手 ○射伏 ○射貫 ○射取 ○射込 ○射掛 ○彌 ○祈り ○祝ひ ○位階のしな ○胃癌 ○胃液 ○鑄掛 ○鑄物 ○衣類 ○衣服 ○何處 ○暇 ○磯寝 ○磯邊 ○磯路 ○抱き ○出湯 ○淫婦をんな ○妹背 ○苛ち ○偉人 ○偉大 ○偉功 ○偉勳 ○偉業 ○維新 ○田舎 ○急ぎ ○例も ○未だ ○憂懼をこぞれる ○猶豫 ○怒り ○勇み ○諫め ○功 ○移轉 ○厭ひ ○餌 ○活し ○歪み ○兎缺 ○憩ひ ○愛し ○夷狭 ○挑みける ○否哉 ○岩間 ○由緒 ○燻し ○庵 ○賤し ○

(いゐ)

岩佐○岩浅○岩澤○岩崎○岩城○岩瀬○岩出○岩木○岩見○岩満○岩下○岩島○岩本○巖川○巖谷○磐瀬○茨木○家室○家崎○家城○家島○糸賀○糸永○糸久○一井○一川○一ノ宮○一ノ瀬○一丸○一色○一本○一森○市原○市橋○市

(いゐ)

應へ ○圍繞 ○員數 ○慰勞 ○慰藉 ○石屋 ○石工 ○幾個 ○幾荷 ○幾十 ○幾何 ○委隨 ○意想 ○意趣 ○違反 ○異教 ○異才 ○異彩 ○異容 ○異腹 ○異聞 ○遺業 ○遺策 ○遺澤 ○遺腹 ○遺誠 ○如何程 ○如何様 ○幾何 ○幾人 ○幾群 ○今更 ○今頃 ○今猶 ○委曲 ○意外 ○意地 ○意中 ○以上 ○異形 ○異稱 ○異名 ○言付 ○言置 ○言捨 ○言立 ○言拔 ○言譯 ○言解 ○言中 ○言合 ○言入 ○言出 ○言掛 ○言切 ○言種 ○言籠 ○言様 ○言次 ○言倣 ○

岡○市川○市田○市
谷○市村○市野○市
野澤○市瀬○市口○
市倉○市澤○市木○
市來○入田○入村○
入谷○入江○入澤○
犬童○犬飼○犬養○
犬塚○犬江○乾○
碓○五百野○五十
嵐○五十代○五辻○
板橋○板垣○板谷○
板倉○板屋○板山○

○言張○言伏○言分○言曲○言遣○言寄○有益○
有功○有毒○有害○有用○有識○有名○遊藝○
遊獵○遊心○遊學○遊覽○遊歷○遊女○
遊樂○優劣○優人○優等○優秀○優等○一覽○
一層○一心○一向○一存○一統○一同○一應○
一族○一段○一旦○一端○一笑○一切○一片○一念○
一面○一樣○一舉○一件○一緒○一般○一列○一禮○
一杯○一種○一概○一代○一刻○一夕○一世○
一目○一條○一男○一室○一圓○一類○一物○
一番○一陣○一定○一決○一命○一體○一流○一式○

(いぬ)

磯○磯貝○磯村○磯
部○磯谷○磯永○磯
野○磯崎○磯目○出
石○出雲寺○出淵○
泉○和泉○泉川○
泉澤○泉葉○泉田○
泉富○泉生○泉川○
稻垣○稻村○稻津○
稻井○稻野○稻邊○
稻山○稻崎○稻木○
稻見○稻本○稻茂登
○藺牟田○井雲○井

一品○一點○一說○一方○一戰○一天○一筆○
門○入相○入口○入組○入込○入込○入込○
入物○入智○入智惠○入用○息込○息急○息卷○息切
○息差○息杖○息繼○息根○息緒○息々○色
差○色合○色白○色付○色取○色褪○色分○生
生○生捕○生死○生花○居合○居殘○居續○居直○居
住○居所○居眠○幽居○幽人○幽玄○
幽陽○幽靈○友人○行合○行過○行着○行掛○行
失○行散○行成○威光○威力○陰德○陰曆○
陰陽○隱居○隱宅○隱謀○隱惡○隱遁

(いぬ)

桁○井深○井手○井
水○井本○井元○井
石○井芹○井伊○井
花○井原○井島○井
部○井戸○井戸田○
井藤○井川○井垣○
井田○井筒○井村○
井浦○井野○井野邊
井上○井口○猪原
猪橋○猪狩○猪田
猪口○猪狼○猪股
猪子○猪坂○猪瀬

(い る)

世をのがれ ○醫術 ○從弟似 ○徒弟煮 ○家藏 ○家毎 ○家々
家並 ○家裏 ○家柄 ○家筋 ○家繼 ○家附 ○家主 ○家
持 ○逸足 ○逸物 ○逸散 ○射返 ○射散 ○射損 ○
彌立 ○彌増 ○因果 ○因縁 ○因業 ○引率 ○引用 ○引導
胃弱 ○胃弱 ○鑄物師 ○鑄掛師 ○悠々 ○悠然 ○
衣食 ○衣裳 ○何時迄 ○誘ひ ○誘引 ○誘惑 ○誘惑 ○漁火 ○
磯濱 ○出座 ○忌明 ○淫奔 ○淫樂 ○淫酒 ○妹 ○苛立 ○煎付 ○煎豆 ○井戸替 ○井戸堀 ○
飲酒 ○飲料 ○日外 ○愈 ○至つて ○聊 ○憂慮 ○郵便
郵送 ○郵書 ○宥免 ○犠牲 ○戴さ ○惡戯 ○移住 ○

八

亥子 ○居初 ○恰上
遺澤 ○衣斐 ○生田
生野 ○生越 ○生出
生駒 ○今 ○今西 ○
今泉 ○今井 ○今田
今村 ○今武 ○今
橋 ○今尾 ○今岡 ○今
津 ○今野 ○今江 ○今
澤 ○今城 ○今關 ○池
邊 ○池上 ○池田 ○池
端 ○池原 ○池中 ○
池洲 ○石田 ○石井 ○

(い る)

扮装 ○營み ○所謂 ○訝し ○慇懃 ○音信 ○争か ○諍
ひ ○寢聰 ○戒め ○印鑑 ○魚賣 ○畏縮 ○幾度 ○幾
刈 ○況や ○戒め ○印鑑 ○魚賣 ○畏縮 ○幾度 ○幾
群 ○幾入 ○幾列 ○幾年 ○幾分 ○今方
今間 ○今將 ○今風 ○今意 ○異状
言釋 ○色艶 ○色揚 ○居處 ○居場所 ○居職 ○國如何
許 ○今以て ○可致 ○致兼 ○言含 ○言交 ○言過 ○言傳 ○
言殘 ○言放 ○言觸 ○言渡 ○言合 ○言掛 ○言返 ○言暮 ○
言明 ○言黑 ○言散 ○言募 ○言通 ○言開 ○
言舊 ○言廻 ○言洩 ○言破 ○遊興 ○優長 ○優良 ○

九

石津○石塚○石鍋○石村○石内○石野○石摺○石倉○石黒○石隈○石山○石丸○石福○石越○石出○石澤○石坂○石崎○石見○石光○石代○石毛○石元○石本○石森○石岡○石關○飯泉○飯沼○飯尾○飯川○飯田○飯高○飯塚○飯島○飯

(いぬ)

一生○一興○一昨夜○一大事○一周忌○一騎○打○入替○入交○入佛事○息遣○息下○息勢張○生寫○生別○生返○居候○居催促○居合拔○居合腰○居丈高○命乞○命掛○友情○行違○行止○行詰○行別○行處○行隠○陰症○從祖父○從祖母○家續○徒に○傷人○傷敷○逸速○彌遠○因循○祈上○祈居○祈事○祝上○祝事○悠暢○暇乞○暇明○漁船○磯枕○抱上○抱○忌詈○忌敵○忌嫌○井戸浚○田舎者○飲食○忙敷○急足○憤り○潔く○勇肌○勇

一〇

村○飯野○飯山○飯澤○飯森○印東○印藤○因藤

ろ

天文地理
六道の辻
動植物
鱧魚○魯魚○蠅蟻
驢馬
衣服器財
鱧○紹○爐○轆轤

(いぬ)

間敷○著し○嚴敷○筏乗○碓合○軍人○慈愛○幼く○許嫁○印象○苟も○幾移○幾返○幾回○今一度○意趣斬○言來○言廻○言漸○難言○入亂○入浸○息休○色模様○色深○如何様にも○幾久敷○意趣返○難致○言習○言煩○無言詮○一昨年○一昨日○一今朝○一人前○一徹者○一點張○一膳飯○一夜作くり○一番鶏○一目散○一本立○一部始終○息苦敷○命拾○命不知○命の親○威儀堂堂○從弟違○徒言○徒事○徒人○徒者○徒死○

一一

〇 糞糠錐 〇 六枚屏
風 〇 六角 〇 六郷
〇 六村 〇 六野 〇 六條

はばば

天文地理
〇 濱 〇 島 〇 原 〇 林
〇 橋 〇 破風 〇 暴風 〇 波
〇 止場 〇 墓塚 〇 瀑布
〇 初雷 〇 初東風

傷々敷 〇 祈殺 〇 衣食住 〇 忌々敷 〇 苛々敷 〇 飲料
水 〇 喘敷 〇 如何爲 〇 今昔 〇 意想外 〇 張羅 〇 今に至て 〇 異口同音 〇 有名無實 〇 一生涯 〇 一別以來 〇 一言半句 〇 一心不亂 〇 一文不通 〇 一騎當千 〇 一世一代 〇 飲食店 〇 例の通 〇 如何の次第 〇 今様姿 〇 一致 〇 團結 〇 一字千金 〇 一陽來復 〇 一得一失 〇 一粒萬倍 〇 奉祈 〇 如何思召 〇 一身是膽 〇 一書拜呈 〇 一生懸命 〇 一應御尤 〇 一筆敬上

梅雨
初霜 〇 初雪 〇 禿山
動物
〇 鳩 〇 單鳥 〇 蠅 〇 班
〇 蜂 〇 蝸 〇 飛蟻
〇 猿 〇 獺 〇 鱧 〇 蛤
〇 魴 〇 鮠 〇 淡竹 〇 芭蕉
〇 苞 〇 蓮花 〇 廿日草
〇 麥門冬 〇 朴榴
英 〇 薄荷 〇 薔薇
萩 〇 蓼 〇 蓼 〇 蓼
衣服器財

「ろ」の部

路次 〇 路地 〇 論 〇 樓 〇 路頭 〇 頭傍 〇 路銀 〇 路
用 〇 路人 〇 論じ 〇 論議 〇 論旨 〇 露顯 〇 露命 〇 蠟色 〇 魯鈍 〇 臚列 〇 路程 〇 論理 〇 露營 〇 露骨 〇 露店 〇 論說 〇 論判 〇 論鋒 〇 無論 〇 露出 〇 籠居 〇 籠絡 〇 籠月 〇 碌々 〇 陋習 〇 陋儒 〇 陋劣 〇 肋骨 〇 肋膜 〇 論外 〇 籠城 〇 樓上 〇 路用金 〇 路頭に迷ふ

○羽子板 ○箱 ○旗
旗竿 ○板木 ○柱 ○馬
車 ○刷毛 ○半紙 ○又
物 ○刷牙 ○袴 ○肌着
○羽織 ○法被 ○脛布
○羽二重 ○張子 鐵漿
○剪刀 ○衡 ○半弓
○羽團扇 ○鉢 ○鉢植
○羽帶 ○針 ○針差 ○
札 毬 ○花筵 ○花
簪 ○針箱 ○張板 ○
履物 ○鼻紙 ○鼻緒 ○

(はばば)

「は」「ば」「は」の部

齒 ○葉 ○破棄 ○花 ○張り ○腹 ○馳せ ○番 ○鼻
恥 ○端 ○晴れ ○馬鹿 ○馬場 ○墓 ○掃き ○剃ぐ ○腫れ
將 ○膚 ○母 ○撥ね ○跳ね ○生え ○吐く ○坊 ○履き ○
化け ○禿げ ○婆娑 ○斜 ○筈 ○夷 ○罵詈 ○華美
○ 拜し ○拜眉 ○拜賀 ○破談 ○破約 ○破
裂 ○破滅 ○破損 ○破獄 ○破産 ○破算 ○破船 ○
破格 ○破門 ○破戒 ○配し ○配置 ○配賦 ○
配下 ○廢し ○廢止 ○廢棄 ○早く ○繁多 ○繁務 ○

一四

階子 ○撥 ○馬爪 ○機
○腹掛 ○腹巻 ○腹帶
○博多帶 ○芭蕉布
苗字
○波多 ○波多野 ○波
江野 ○葉山 ○葉室 ○
羽川 ○羽田 ○羽入 ○
羽鳥 ○羽仁 ○羽根田
○羽田野 ○羽太 ○羽
山 ○羽倉 ○羽入田 ○
羽毛田 ○羽佐間 ○鳩
山 ○八田 ○八條 ○八

(はばば)

繁茂 ○初め ○初穂 ○初音 ○萬事 ○萬古 ○萬機
○發布 ○發荷 ○薄志 ○薄儀 ○薄暮 ○半途 ○半端
○暴語 ○暴徒 ○暴雨 ○方位 ○方圖 ○敗訴 ○放ち ○
放語 ○博徒 ○博士 ○報じ ○報知 ○春着 ○春日 ○春方 ○
花見 ○判じ ○場合 ○場所 ○場面 ○場馴 ○離れ ○末子 ○
末家 ○反し ○反語 ○鼻毛 ○鼻血 ○賣價 ○這
入 ○芳志 ○防備 ○防腐 ○派遣
○端物 ○端居 ○端反 ○走り ○販路 ○晴間 ○晴着 ○亡父
○羽音 ○羽風 ○羽利 ○羽振 ○馬丁 ○褒美 ○齒嚙 ○齒切
○葉風 ○白痴 ○流行 ○拂ひ ○波瀾 ○波間 ○波濤

一五

太八森蜂須賀 蜂巢蜂屋早野 早川早崎早瀬 早見林林田林 崎林部春山春 原春山春名芳 賀畑畑中畑井 畑河畑佐花田 花園花井花木 花鳥花房花岡 原原田原山 原澤原崎原山

(はばば)

旅籠果し裸話母御跳火填り煩苛 煩務背後勵み運び挟み跣跋扈 侍り範圍俳句稗史坊主榜示 議伯父伯母挿み彈き蓮葉刷き礎 外し罰し省き頒布離子疾風孕み罵 倒鍼醫拜晤拜披配符配祀 白眉白波梅雨齒拔癩瘰濱邊 不恥回拜禮拜見拜顏拜面拜讀拜受拜 謝拜命拜趨拜呈拜啓拜殿拜謁 破壞破却破廉恥配當配分配達配偶

原澤原崎原山 原川原村原口 袴田服部幡谷 伴伴野伴田橋 戸橋本橋口橋 田橋場橋瓜橋 村濱尾濱村濱 田濱野濱邊濱 口濱名濱濱島 濱武濱川濱地 濱松濱本濱中 萩萩原萩野

(はばば)

配合配慮配業配絶配廢物配廢疾 早々早起早技早足早追早打 早馬早舟早道早鐘早言早口早雄 繁華繁榮繁忙繁劇繁雜繁用初春初 物初午初空初鷄初夢初雪初葺萬端萬 々萬福萬歲萬世萬物萬民萬人萬國 發見發生發達發明發展發車發信發覺 發育發汗發音發聲發行發刊發賣 薄謝薄祿薄給薄命薄暑半分半減 半額半時半日半月半年半生半道半腹

内○西野入○西浦○西半田○西成○西谷○西神○西田○西脇○西貝○西川○西角○西濁○西垣○西尾○西岡○西池○西井○二宮○二木○二條○二上○二谷○二階○二位○仁科○仁堂○仁木○仁羅山○仁八○仁戸田○仁見○丹羽○新田○新名

(はばば)

二〇

茫然○茫茫○防禦○防戦○防風○派出○端折○端書○端無○販賣○版下○版行○版元○版權○陪臣○陪席○砲兵○砲擊○砲發○砲臺○妄言○妄說○亡妻○亡君○亡魂○亡靈○亡命○亡國○邦國○邦人○馬上○馬術○墓所○墓守○褒貶○齒固○齒車○齒痒○齒應○葉隱○掃出○掃立○掃溜○計らひ○白晝○白日○白雪○白哲○白髮○剝奪○莫大○莫逆○流行眼○遙に○遙々○腫物○波狀○將又○旅籠屋○旗色○旗風○旗持○膚寒○膚脱○果果○果取○母上○母親○母方○母代

新居○新野○新倉○新家○新山○新間○新實○新妻○新谷○新川○新原○新納○庭田○錦小路○錦織

ほほほ

鉢植○鉢卷○撥除○煩勞○不圖○烈敷○沛然○背面○培養○茅屋○妨害○髣髴○葬り○訪問○生際○儂く○吐出○拍手○漠然○爆發○爆裂○爆聲○働さ○跋涉○憚り○輓近○俳諧○俳人○胚胎○佩刀○坊間○寶物○寶藏○紡績○袴地○駁撃○伯兄○舶來○化物○秃山○橋守○橋詰○橋桁○育み○愛妻○機織○醱酵○罰科○罰則○餞別○灰色○蔓延○法律○凡例○同胞○拜吟○拜閱○配劑○敏系霜○敏系禮○發憤○發遣

(はばば)

二一

(はばば)

動植物

○鷓鴣 ○鳳凰 ○杜鵑 ○畫眉鳥 ○子子 ○螢 ○鳳仙花 ○菩提樹 ○厚朴 ○牡丹 ○鬼灯 ○佛耳草 ○木瓜 ○蒟蒻 ○帆布 ○帆 ○衣服器財 ○熨斗 ○襦 ○帆 ○帆 ○席 ○母衣 ○反古 ○火口 ○盆 ○盆裁 ○木 ○劍 ○木刀 ○木履 ○棒

(はばば)

○鉢 ○鉢井 ○堀内 ○堀部 ○堀澤 ○堀江 ○堀越 ○堀谷 ○堀口 ○堀田 ○堀津 ○堀野 ○堀河 ○堀川 ○堀尾 ○堀池 ○保科 ○保立 ○保泉 ○保志 ○保坂 ○保母 ○穂積 ○穂永 ○

二三

○發舒 ○白文 ○白面 ○梅花 ○梅毒 ○齒痛 ○齒醫者 ○腫物 ○果而 ○鳩胸 ○回拜借 ○拜聽 ○拜承 ○拜誦 ○拜領 ○廢嫡 ○早變 ○繁昌 ○繁殖 ○初日出 ○發着 ○發狂 ○發會 ○薄情 ○半熟 ○半可通 ○暴食 ○暴虐 ○暴風雨 ○方略 ○方外 ○敗將 ○放鳥 ○放馬 ○放飼 ○晚鐘 ○晚酌 ○晚春 ○傍聽 ○傍觀 ○春仕度 ○花曇 ○花盛 ○花笈 ○花筐 ○花作 ○花の露 ○花の宴 ○判物 ○場所柄 ○離技 ○離兼 ○腹變 ○腹違 ○腹下 ○鼻

○鼻白み ○恥晒 ○媒灼 ○賣却 ○芳情 ○走書 ○晴波 ○陪乘 ○陪食 ○砲術 ○墓標 ○墓參 ○褒狀 ○褒賞 ○白狀 ○流行唄 ○拂込 ○旅籠錢 ○旗標 ○果合 ○無果 ○話口 ○話振 ○話合 ○話兼 ○話込 ○鉢合 ○撥合 ○跳反 ○填込 ○徘徊 ○輩出 ○忘却 ○彷徨 ○挽回 ○杯酌 ○飽食 ○望蜀 ○膨脹 ○伯中 ○秃頭 ○挿入 ○灰神樂 ○磐若 ○針仕事 ○肺病 ○馳來り ○恥ヶ敷 ○函博物學 ○難離 ○離座敷 ○離小島 ○走競 ○走使 ○晴晴敷 ○難計 ○流行病 ○腫塞 ○果狀 ○裸

二三

(に)

穂谷○穂坂○細川○
 細野○細田○細木○
 細見○細谷○細沼○
 細井○細貝○星○星
 野○星屋○星田○星
 川○星汗○星島○星
 倉○星戸○本田○本
 多○本間○本村○本
 宿○本庄○本城
 本郷○本目○本堂
 譽田○程谷

參○難話○話惡○甚敷○抄抄敷○働人
 働損○徒跣詣○罵詈謗○廢物利用○博物
 館○半身不遂○半信半疑○博覽會○花色衣○
 乍憚○媒灼人○果然○恥の上塗○破竹の勢
 半死半生○博覽強記○傍若無人

「に」の部

荷○似○煮○逃○肉○庭○虹○入費○入
 夫○日夜○日記○目誌○人数○人氣○人夫○二心
 二念○二言○二食○荷物○荷札○荷積○荷主

(に)

動植物
 蛇○豹○平家蟹○
 蛇○絲瓜○紅茸
 衣服器財
 表札○瓢箪○籠
 鼈甲○舳○拆木○
 乘燭○紅殼○瓶子
 苗字
 別所○別處○別府
 邊見○日置○堀和

荷揚○似付○似寄○似合○似顔○任じ○任務つと○任
 意○煮物○煮付○煮詰○煮出○煮焚○煮端○煮賣
 憎み○憎氣○柔和○苦く○苦手○握り○乳母
 認可○妊婦○庭師○濁り○匂ひ○西日○擔
 瞰み○二親○二階○任期○苦味○香○鈍○入
 用○入手○入念○入院○入浴○入港○入門○入
 學○入校○入社○入牢○入札○入舎○入梅○日日○日
 沒限○日限○日數○日用○日課○日勤○日給○
 日當○日參○日新○日曜○人別○人足○人選人
 人體○人相○人間○二足○二重○二舞

○戸來

とど

天文地理

○曇天 ○冬至 ○溝

泥 ○土手 ○峠 ○忍滞

○豐葦原

動植物

○虎 ○鷲 ○鱒 ○鱒

○蜻蛉 ○杜鵑 ○團栗

○冬瓜 ○木賊 ○蕃

○杜鵑花 ○黍蜀

○常盤木

○時計 ○度量衡 ○戸

○戸棚 ○土瓶 ○土鍋

○蕪口 ○陶器 ○樋

○管 ○纜 ○艦 ○徳利

○燈籠 ○燈明臺 ○燈

○帳 ○緞子 ○桐着

○桐卷 ○桐油 ○藤蓆

苗字

○鳥居 ○鳥谷部 ○鳥

(ほ ぼ ぼ)

二度咲 ○荷作 ○似通 ○無似氣 ○任命 ○任用

任所 ○任俠 ○煮凝 ○逃出 ○逃込 ○逃足 ○逃道

憎體 ○肉色 ○肉付 ○肉眼 ○肉親 ○賑ひ ○俄

○乳臭 ○認定 ○如娘 ○忍耐 ○女人 ○贗

物 ○莞爾 ○鈍色 ○入籍 ○入洛 ○日輪 ○日映 ○入會

入道 ○二枚着 ○苦鹽 ○肉器 ○肉桂 ○入熟 ○入會

人京 ○日中 ○人情 ○人外 ○人相見 ○人非人

○荷拵 ○任官 ○煮返 ○遁後 ○肉食 ○柔弱 ○行潦

○苦笑 ○握飯 ○俄雨 ○庭作 ○濁水 ○女房 ○行潦

○刃傷 ○日蝕 ○日出 ○香宜 ○日本晴 ○憎憎敷

○苦走り ○苦苦敷 ○握拳 ○賑賑敷 ○俄作 ○香袋

「ほ」「ぼ」「ぽ」の部

保護 ○程 ○骨 ○頰 ○法螺 ○補遺 ○堀り ○母

子 ○簿記 ○反故 ○干し ○僕 ○略 ○本意 ○本氣

本真 ○本家 ○本誌 ○本手 ○本夫 ○本部 ○本屋 ○保養

保險 ○保存 ○保守 ○發意 ○發怒 ○發起 ○凡

法事 ○法會 ○補欠 ○補足 ○補助 ○凡夫 ○凡

智 ○細く ○細目 ○火影 ○慕參 ○母堂 ○捕縛 ○捕獲

井○鳥山○鳥海○鳥
羽○遠山○遠田○遠
口○遠武○戸村○戸
川○戸田○戸上○戸
本○戸城○戸崎○戸
澤○戸倉○戸枝○戸
谷○戸塚○戸次○戸
室○戸波○戸張○戸
菊○戸鹿里○戸井田
○戸部○戸所○友野
○友部○友平○友岡
○友田○十時○十倉

○捕虜○帆影○菩提○炎焰○匍匐○暈し○
解し○誇り○攪てかきた○熱り○屠りつくす○亡び○發句○
發議○報知○補藥○補血○補益○芳志○芳意○譽○豐
富○募集○國本心○本分○本望○本來○本
當○本人○本宅○本社○本國○本邦○本朝○本日○
本月○本年○本名○本籍○本式○本膳○本道○本文○
本復○本妻○本堂○本尊○保證○發熱○發言○
發心○發足○發端○程宜○無程○程經て○骨組
○骨立○骨繼○骨折○頰骨○頰髭○頰杖○頰張○補充
○凡人○凡俗○凡慮○朋友○朋輩○翻

(ほほほ)

○土居○土井○土岐
○土岐田○土橋○土
肥○土志田○外谷○
外村○外山○外川○
外松○外池○外浦○
外波○利根○利根川
○登山○登坂○登倉
○殿村○殿木○殿倉
○富永○富田○富岡
○富樫○富澤○富平
○富木○富山○富坂
○富松○富塚○富村

譯○翻案○翻刻○堀下○堀抜○堀山○奉公○奉
納○奉迎○謀殺○謀判○棒手振○細腕○細面
○細細○奔走○豐作○豐年○貿易○綳帶○卜居○
御勃然○蓬蓬○鳳輦○北堂○木訥○崩
鉾先○星影○干物○干見世○被絆○没落○被褒○刻
物○襦袢○殆ど○仄に○綻び○施し○朗か○本陣○本
山○凡庸○凡僧○凡心○奉戴○奉答○芳書○
汁○墨痕○墨香○譽置○被譽○豐饒○抱腹○
俸祿○俸給○奔走○國本懷○本性○本職○本色

(ほほほ)

○富内 ○富倉 ○富谷
○富井 ○富地 ○富小
○豐川 ○豐岡 ○豐
浦 ○豐永 ○豐本 ○豐
崎 ○豐島 ○豐泉 ○
豐邊 ○豐田 ○豐津 ○
○東郷 ○東條
○東城 ○東儀 ○藤郷
○藤堂 ○徳川 ○徳島
○徳田 ○徳村 ○徳久
○徳山 ○徳尾 ○徳岡
○徳富 ○徳永 ○徳見

○本領 ○發願 ○發起人 ○骨惜 ○頰被 ○法外 ○法
○豐凶 ○螢狩 ○撰直 ○星月夜 ○星明 ○沒趣
○稱揚 ○盆踊 ○盆窪 ○墨色 ○豐熟 ○誇顔 ○發
頭人 ○骨打損 ○堀出物 ○恣に ○國綻 初る ○這々體
○國捧腹絶倒 ○捧腹の至

「」の部

○下手 ○反吐 ○部屋 ○剃ぎ ○平素 ○平時 ○平癒 ○平
○平和 ○平氣 ○平易 ○平話 ○平地 ○平臥 ○返事 ○
返付 ○返歌 ○別紙 ○別記 ○別儀 ○別座 ○別家 ○別戸

○徳澤 ○徳江 ○徳居
○徳大寺 ○所 ○時田
○時任 ○時澤 ○時尾
○時重 ○榭 ○榭尾

ち

天文地理

○地 ○地球 ○地震
地鳴 ○地味

動植物

○神 ○千鳥 ○矮鷄 ○
茶立虫 ○女郎蜘蛛

○別派 ○別手 ○別に ○別離 ○辯護 ○變死 ○閉鎖 ○
偏固 ○偏頗 ○偏頗 ○兵士 ○兵器 ○兵馬 ○僻地 ○弊家
○便秘 ○便利 ○邊鄙 ○邊土 ○表裏 ○片時 ○滅し
○隔ち ○平夷 ○平沙 ○別間 ○表具 ○表紙 ○
○平生 ○平日 ○平年 ○平穩 ○平安 ○平定 ○平凡
○平均 ○平分 ○平信 ○平服 ○平民 ○平伏 ○平坦 ○
○返信 ○返電 ○返答 ○返書 ○返報 ○返戻 ○返濟 ○
返納 ○返禮 ○返杯 ○別して ○別封 ○別便 ○別冊 ○別
席 ○別宅 ○別莊 ○別品 ○別格 ○別條 ○別設 ○別別
○別懇 ○別杯 ○辨當 ○辯口 ○辯舌 ○辯者 ○

茶○丁字○竹林○
鷄骨草○昔○茅○地
黃○陳皮
衣服器財
帳面○帳簿○茶
碗○茶盆○茶入○茶
壺○茶筒○茶棚○茶
釜○茶托○茶杓○
茶巾○茶筌○茶臺○
茶臼○陣笠○陣太鼓
陣羽織○陣幕○陣
刀○陣鉦○重箱○

辯解○辯駁○辯別○變化○變更
○變革○變遷○變則○變調○變手○變格○
變心○閉口○閉居○閉塞○閉門○閉店○
編纂○編輯○編者○編入○編物○偏人○偏執
○偏窟○偏歷○兵書○兵學○兵法○兵役○兵種○
兵營○剽竊○飄然○剽輕○漂泊○漂
流○僻邑○僻村○僻說○僻店○僻風○僻害○
渺渺○便便○便便○便便○便便○便便○
○并吞○表面○表面○表面○表面○
○米穀○米飯○米壽○霹靂○翩翩○詔

重掛○重臺○塵
紙○塵斗○猪口○提
灯○軸○蓮○棚
苗字
○千種○千住○千本
○千澤○千秋○千島
○千早○千葉○千賀
○千賀浦○千屋○千
家○千原○千代川○
千代倉○千代田○近
松○近澤○近木○中
條○中城○中所

○平衡○平衍○平臥○平面○平人○返
札○返照○返辨○別墅○別邸○變人○兵燹
○表題○嬖妾○表札○返上○返却○別名○
辨償○閉會○兵力○漂着○僻鄉○勉
強○標準○謙下○平脉○返還○別天地○別世界
○別仕立○變色○國別○無別條○國平平凡凡○平
身低頭
「と」「ど」の部
取○途次○徒步○徒費○徒死○徒衣○毒

(一) (一)

三三三

(一) (一)

三三三

(とど)

○長 ○長曾我部 ○筑
摩 ○筑後 ○地原 ○遅
塚 ○秩父

り

天文地理
○陸 ○陸地 ○陸路 ○
流水 ○流星 ○龍宮
動植物
○龍 ○栗鼠 ○林檎
○衣服器財
○鈴 ○流燈 ○龍吐

○度度 ○飛び ○床 ○問ひ ○都下 ○都鄙 ○閉ぢ ○説
き ○渡河 ○捕り ○友 ○何處 ○胴 ○劔 ○鳥屋 ○綴ぢ ○
供 ○屠蘇 ○努努 ○閑 ○解さ ○溶さ ○刀自しゆ ○訪ひ
○土問 ○取得 ○同時 ○同志 ○同土 ○同氣 ○同
意 ○同家 ○年端 ○年増 ○年子 ○得意 ○得度 ○獨
歩 ○徳義 ○等差 ○動作 ○動氣 ○動議 ○徒然 ○徒勞 ○
途方 ○投句 ○投機 ○徒弟 ○徒行 ○徒然 ○徒勞 ○
○徒手 ○徒黨 ○毒試 ○毒婦 ○屈け ○特に ○特
旨 ○特志 ○特派 ○土用 ○土俗 ○土足
○土工 ○土方 ○土藏 ○土葬 ○土下座 ○度数 ○遠く ○遠

三四

(とど)

水 ○兩掛 ○兩刀
○綸子
苗字
○陸原 ○兩角 ○龍

ぬ

天文地理
○沼
動植物
○叩頭蟲 ○鶴 ○白膠
木
衣服器財
○塗盆 ○塗物 ○布 ○

出 ○遠目 ○遠見 ○飛火 ○頓死 ○頓挫 ○頓智 ○問屋
○常世 ○常夜 ○通り ○突飛 ○突起 ○問屋
○篤と ○篤志 ○共に ○共寝 ○都督 ○兎角 ○疾に ○
渡世 ○渡海 ○渡御 ○渡船 ○渡來 ○渡航 ○捕手 ○
泊り ○遁辭 ○止め ○止處 ○何奴 ○何人 ○何方 ○登
山 ○戸口 ○咎め ○劔師 ○吐血 ○吐劑 ○吐瀉 ○
○圖書 ○鳥屋 ○鳥目 ○外寄 ○殿御 ○屠殺 ○屠牛 ○
○屠腹 ○迎も ○跡絶 ○跡切 ○塗抹 ○統治 ○
○冬季 ○頭部 ○左右 ○尖り ○鎖し ○唱へ ○隣 ○宿直 ○
點し ○吃り ○騰貴 ○土臺 ○頓辭 ○投與 ○

三五

(とど)

ぬしこぬかぶくろぬきいと
布子 ○糠袋 ○拔糸 ○
ぬひはりぬいせしぬいゆふ
縫針 ○塗箸 ○塗弓
ぬばかま
○奴袴
苗字

ぬまだぬまるぬまの
沼田 ○沼井 ○沼川
ぬまどきぬまぬまじま
沼崎 ○沼間 ○沼島
ぬまじりぬまぬかだ
沼尻 ○沼額田 ○
ぬくる
貫井

る
○珊瑚鳥

とりどりとりたて
取取 ○取立 ○取除 ○取出 ○取入 ○取上 ○取付 ○取棄 ○
とりけしとりつき
取消 ○取次 ○取持 ○取込 ○取替 ○取極 ○取置 ○取越 ○
とりひきとりやりとりよせ
取引 ○取遣 ○取寄 ○取分 ○取組 ○取留 ○取詰 ○取沙汰
せけんうはさ
○同年 ○同月 ○同日 ○同心 ○同類 ○同役 ○同輩 ○
どうせいどうそう
同勢 ○同窓 ○同級 ○同姓 ○同名 ○同門 ○同勤 ○同車 ○
どうせんどうきん
同船 ○同衾 ○同伴 ○同國 ○同村 ○同道 ○同居 ○
どうめいどうか
同盟 ○同行 ○同前 ○同断 ○同様 ○同等 ○同権 ○
どうはう
同胞 ○同士打 ○年年 ○年寄 ○年上 ○年下 ○年頃 ○年嵩
としわかとしつきとしごと
○年若く年月 ○年毎 ○年來 ○年玉 ○年並 ○年越 ○
としぎり
年切 ○得失とくと ○得得なきま ○得心とく ○得策おこなひ ○得道

三六

(とど)

衣服器財
るつぽ
○坩堝

おを

天文地理
おほそらおほやしよ
○大虚 ○大八洲 ○沖
をかおひてをか
○丘 ○順風 ○陸

動物
おほかみとつとよい
○狼 ○臘腸 ○尾
ながどりをしどりをしり
長鳥 ○鴛鴦 ○囀
おしせみをそおにあさみ
啞蟬 ○獺 ○鬼薊 ○
おもだがおにゆりおはば
澤瀉 ○鬼百合 ○車前

ぶつだうのさと
○得脱のくらしみを
りをえたこと ○得分
ひとりのみこ
みでぎめる ○獨裁しめつりごとをとること ○獨學 ○獨吟 ○德行 ○徳化
よいふうになら
○徳政なまけある ○徳澤よとくわのお
いろうつること ○徳澤よとくわのお
とうかん
○等閑 ○等分 ○動搖ゆるぐ ○動静す ○動産 ○途中 ○途
じやうとうしよとうぎんとうへう
上 ○投書 ○投吟 ○投票 ○投錨おろす ○投身 ○投入 ○徒食
いたづらにく
つてをること ○毒消 ○毒断 ○毒薬 ○毒手 ○毒害 ○毒殺 ○特約
とくべつ
○特別 ○特命 ○特選 ○特權をるけんり ○特典なほきて ○土用
ぼし
乾 ○土着そのとちにすみ ○土地柄 ○土居膏 ○度量このひ ○度胸
どぐわい
○度外かけぬ ○遠乗 ○遠路 ○遠退 ○飛出 ○飛込 ○飛交 ○
とびぎり
飛切くれてよいこと ○頓首 ○常闇 ○通名 ○屯營 ○屯所 ○屯集

三七

(とど)

草○尾花○大麥○遠志○晚稻○萬年青○女郎花
衣服器財
○鬼瓦○鬼面○斧
○錘○箴○置物○置炬燵○桶○又鋸屑○机○温石○壓石○帶○大口
苗字
○大野○大塚○大村○大谷○大竹○大倉

○床揚○床擦○床間○突然○突如○突兀
○篤實○共與○都會○督促○督責○閉込
○說伏○兎も角○疾疾○執成○執立○執持○捕物
○遁世○友達○友垣○朋上○登校○登庸
○膽寫○膽本○戸締○咎人○時時○時折○讀書
○讀誦○綴込○外國○殿儕○供人○洞察
○透明○逗留○訥辨○曇天○貪慾○努力
○統計○統一○痘痕○滔滔○曇天○頭取○東風
○鴛色○秃筆○歲市○機に○調へ○轉さ○送り
○鵞色○乏敷○輩○伴ひ○囚れ○盪し○取取○

三八

(とど)

○大熊○大川○大山
○大鳥○大澤○大井
○大橋○大下○大坪
○大高○大久保○大
江○大町○大友○大
隅○大住○大角○大
杉○大須賀○大關
○大迫○大桃○大森
○大平○大日向○大城
○大柴○大鹽○大
島○大日方○大宮
○大見○大木○大城木

同僚○年經而○時貸○時借○投函○取揃○前集
取戻○取掛○取落○取拂○取調○取纏○取紛○取合
取交○取返○取締○取抑○取所○取殺○取逃○取結
取外○取廻○取亂○取上○取急○不取敢○同宿○同
病○同郷○年内○年忘○年の暮○得色○獨力○獨酌
等外○動力○投宿○毒中○届物○届出○届書
届濟○届先○遠廻○不遠○飛上○飛離○飛違○頓病
頓看○常に○所書○所替○床離○突出○問合○問糺
共稼○滞り○閉籠○説明○泊掛○友白髪○洞震○洞忘
時津風○讀經○供廻○供揃○棟梁○関聲

三九

○大枝 ○大里 ○大崎 ○大越 ○大藤 ○大淵 ○大前 ○大松 ○大赤 ○大籾 ○大矢 ○大八木 ○大谷木 ○大屋 ○大串 ○大草 ○大隈 ○大藏 ○大雀 ○大野木 ○大牟田 ○大室 ○大内 ○大浦 ○大氏 ○大月 ○大槻 ○大津 ○大津賀 ○大瀧 ○大鷲 ○大館 ○大多田 ○大田

(とど)

四〇

○長に ○取塞 ○年迎ひ ○依時 ○時到 ○取計 ○取扱 ○取締 ○取上婆 ○動物學 ○動物園 ○暮途方 ○毒敷 ○通語 ○所所 ○所所 ○所狭 ○不問語 ○執行 ○泊客 ○難止 ○圖書館 ○鳥子色 ○翻筋斗 ○土百姓 ○頓服藥 ○投機商 ○取不直 ○常懷敷 ○無滯 ○同名異人 ○同氣相求め ○同穴の契り

「ち」「ぢ」の部

○血 ○地價 ○地租 ○地誌 ○地圖 ○地理 ○地利 ○地位 ○遲遲 ○遲疑 ○知己 ○智惠 ○治癒 ○治下 ○乳 ○散り ○父 ○陣 ○塵 ○馳驅 ○祖父 ○些 ○魑魅 ○女子 ○女史 ○近く ○近眼 ○直披 ○直訴 ○茶屋 ○茶利 ○持參 ○地主 ○地代 ○地質 ○地内 ○地方 ○地名 ○地合 ○地金 ○地聲 ○珍器 ○珍珠 ○珍事 ○珍奇 ○遲參 ○遲刻 ○遲滯 ○遲延 ○智慮 ○智德 ○智勇 ○智謀 ○智計 ○知音 ○血筋 ○晝夜 ○治療 ○治安 ○治亂 ○逐次 ○陳腐 ○千種 ○千歲 ○千歳 ○違ひ ○陣屋 ○馳走 ○誓ひ ○痴者

原 ○大垣 ○大河内 ○大河平 ○大河原 ○大門 ○大岡 ○大鱒 ○大渡 ○大和田 ○大賀 ○大貫 ○大沼 ○大堀 ○大西 ○大濱 ○大林 ○大原 ○大幡 ○大畑 ○大炊御門 ○大泉 ○大池 ○大石 ○大場 ○大庭 ○大井田 ○大岩 ○小野 ○小野木 ○小野田 ○小

(ちぢ)

四一

(ちぢ)

野塚○小野寺○小野
澤○小野崎○小笠原
○小幡○小花○小原
小田○小田切○小川
○小方○小河○小川
原○小谷○小鹿島○
小谷松○小立○小津
○小浦○小山○小山
田○小柳澤○小倉○
小栗○小能○小越○
小澤○小蘆○小笹○
小崎○小關○小諸○

痴鈍○おろか○緻密○きめのこと
○値遇○すこと○因み○たよ
○跛○中古○
遅日○ひなの○致命○命をさ
○中途○中止○中夏○中部○中古
○中座○着後○着座○きにつ
○着衣○長子○長途○長い
○長夜○
○長座○るが○女性○女兄○女弟○女權○女難○女がもてる
○近○近頃○近寄○近路○近付○仲夏○直筆○直談○
直達○ひとのてをこさ
○直書○直下○茶代○茶園○茶摘○茶店
○茶飯○茶漬○茶湯○茶間○茶會○茶人○茶番○茶色
○住持○持病○地行○地固○地形○地平○地續○地理
○學○珍品○珍物○珍寶○珍書○珍藏○珍說○珍聞○珍
談○珍文○おどけ○遅緩○のろい○注意○智力○ちるのは
○智略○ちるのある

四二

(ちぢ)

尾上○尾崎○尾關○
尾川○尾本○尾方○
尾島○尾城○尾澤○
尾藤○尾辻○尾花○
尾林○尾田○尾谷○
尾立○尾高○岡○岡
田○岡本○岡倉○岡
山○岡野○岡島○
岡森○岡住○岡見○
岡崎○岡松○岡澤
○岡安○岡村○岡
上○岡林○岡部○

○血眼○血走○血塗○血刀○晝間○晝飯○晝食○沈黙
○沈瀝○沈みよどむ○沈淪○かばぬこと○沈没○沈降○沈酔○
○治術○逐一○逐條○逐次○逐電○あをくらま
陳謝○わびを○陳列○鎮火○鎮静○鎮定○鎮壓○鎮
守○帳場○嫡子○町家○忠義○忠死○貯蓄○たくは
○貯金○貯米○著者○著作○著書○著名○除籍○
除名○れんめいか○除日○おほつ○乳離○乳呑兒○縮毛○散散○散
交○丁度○父上○父方○父母○賃錢○賃銀○賃取○蓄
積○たくはへ○蓄財○たくはへる○蓄髮○蓄鬚○陣立○陣取○誅し
○徵募○塵芥○ちりあ○塵世○塾居○やくをのい○塾伏○すこ
す

四三

(ちぢ)

岡花○押川○押野
 押田○押上○押河
 押小路○押元○
 奥○奥田○奥山○奥
 奥谷○奥富○奥
 奥貫○奥川○奥
 奥平○奥井○
 奥川○奥田○奥
 奥野○奥村○奥口○奥
 奥山○奥野○奥山
 奥原○奥島○奥田

耻辱○躄踏○稠密○昵近○秩序○丈夫
 佇立○疇昔○抽籤○綱繆○秃筆○停止
 重症○血祭○血迷○嫡家○塵世○塵身○匡中立
 中絶○中興○中庸○中斷○中瀚○中
 華○中國○中間○中央○中斷○中瀚○中
 宵○中世○中年○中堅○中形○中肉○中脊○中
 風○中毒○中暑○中元○中天○重大○重恩○重
 體○重用○重要○重疊○重復○重寶○重
 重代○重縁○重任○重訂○重科○重罪○重詰
 着港○着目○着眼○着實○着手○着

四四

わ

恩田○恩地○長船
 長田○長南○忍田
 忍崎○乙部○乙葉
 乙訓○老田○老沼
 織田○織本○織畑
 折戸○折原○折田
 折茂○緒方○太田
 正親町○推川○面
 木○落合

用○着服○着到○長生○長壽○長逝○長男○
 長女○長老○長とつてうや○長久○長日○長短○長幼○長
 命○長足○長者○女中○女將○仲人○仲裁○仲
 秋○仲冬○直接○直言○直轄○直譯
 直立○直徑○直角○直線○茶焙○茶話○住居
 住宅○住所○住人○住僧○住民○持參金○珍重
 珍密○注目○注進○注入○力付○力盡
 力負○力業○力持○力癌○注文○註解○陳述
 定詰○定例○定業○沈着○陳述
 情○帳合○帳消○嫡男○嫡女○嫡孫○嫡流

(ちぢ)

四五

山葵 ○若竹 ○若草 ○若菜 ○分葱 ○早稻 ○草木香 ○蠟 ○衣服器財 ○縮入 ○縮帽子 ○山葵擦 ○鰐口 ○復 ○草鞋 ○脇差 ○苗字 ○和田 ○和田垣 ○和田守 ○和田木 ○和久 ○和歌月 ○脇 ○脇坂 ○脇田 ○脇澤 ○脇

(ち ぢ)

町内 ○町並 ○町人 ○忠節 ○忠勤 ○忠告 ○忠言 ○著述 ○寵愛 ○寵恩 ○寵遇 ○縮込 ○散髪 ○散書 ○千代八千代 ○聽衆 ○聽聞 ○駐在 ○駐劄 ○無違 ○陣中 ○誅戮 ○懲惡 ○懲戒 ○勅裁 ○勅任 ○勅命 ○徵候 ○徵發 ○徵集 ○徵收 ○頂戴 ○畜生 ○惆悵 ○帳付 ○柱石 ○中浣 ○長舌 ○長嘆 ○長篇 ○駐輦 ○徵兵 ○塵許 ○國中 ○中略 ○重重 ○重病 ○重傷 ○着着 ○着色 ○長上 ○女丈夫 ○仲春 ○住職 ○注釋 ○力

四六

津 ○鷺尾 ○鷺塚 ○鷺巢 ○若山 ○若松 ○若木 ○若森 ○若杉 ○若宮 ○若見 ○若藤 ○若江 ○若栗 ○若井 ○若尾 ○若圃 ○若菜 ○若林 ○渡邊 ○渡瀬 ○渡來 ○渡部 ○渡植 ○渡 ○分部 ○藁谷 ○湧田 ○湧口 ○輪座

か が

(り)

落 ○力任 ○智德兼備 ○智勇兼備 ○定住 ○定命 ○忠良 ○忠直 ○乳兄弟 ○縮上 ○丁丁 ○頂上 ○竹馬の友 ○打打 ○打擲 ○重重 ○衷情 ○長年月 ○茶褐色 ○沈思默考 ○嫡出子 ○張本人

「り」の部

利子 ○利己 ○理非 ○利益 ○利分 ○利息 ○利率 ○利上 ○利水 ○利刀 ○利運 ○利達 ○利口 ○利用 ○立派 ○立志 ○旅費 ○流離 ○理

四七

雀麥 ○干瓢
衣服器財
○肩衣 ○狩衣 ○革足
○革袋 ○帷子
○金巾 ○肩當 ○蚊帳
○剃刀 ○爛德利 ○爛壺
○土器 ○形紙 ○樂器
○釜 ○鎌 ○額面 ○額
○骨牌 ○鑑札 ○鬚
○銀 ○海絹 ○金盃
○盥 ○傘 ○笠 ○鏡
○家具 ○家財 ○瓦斯

(リ)

替 ○兩足 ○兩便 ○略文 ○略書 ○略筆 ○略服 ○略式
良心 ○良友 ○良策 ○良縁 ○良民 ○良薬 ○領收 ○領
分 ○領内 ○領袖 ○隆 ○盛 ○隆替 ○龍顏
○力量 ○力役 ○糧道 ○吝 ○吝嗇 ○諒
察 ○涼風 ○量見 ○慮外 ○戮力 ○癡病 ○輪
廓 ○綠陰 ○了解 ○國立錐の地 ○兩三度 ○隆準 ○糧食 ○了承 ○兩三輩 ○兩三日 ○兩三年 ○臨機
應變

「ぬ」の部

五〇

燈 ○鏡立 ○甲冑
風折烏帽子 ○鬘
掛物 ○鐵漿 ○輕石
○鐵鎖 ○曲尺
○看板 ○鐘 ○鐵鏡
○刀 ○鉋 ○鏝
○鏝 ○確 ○暖鍋
○鉄力 ○鑼 ○鐵砧
○青銅 ○懸香 ○唐紙
○鼎 ○駕 ○籃 ○籠
○冠 ○合羽 ○寒
暖計

(ぬ)

○拔き ○濡れ ○縫ひ ○塗り ○脱ぎ ○奴婢 ○主
主人 ○回拔身 ○拔手 ○拔荷 ○拔目 ○拔穂 ○拔字 ○拔齒
○盗み ○濡手 ○縫師 ○塗師 ○滑り ○奴僕 ○微温
○拭ひ ○縫目 ○布子 ○回拔取 ○拔捨 ○拔差 ○拔糸 ○拔
連 ○拔撃 ○拔足 ○拔穴 ○拔殻 ○拔首 ○拔書 ○拔駟
付 ○脱捨 ○滑滑 ○泥濘 ○温まり ○叩頭 ○抽
て ○糠漬 ○縫箔 ○塗籠 ○塗拉 ○塗揚 ○回拔衣紋 ○
拔放 ○拔參 ○盗食 ○濡鼠 ○塗薬 ○回被盜取

五一

(る)

苗字

- 川上 ○川口 ○川村
- 川邊 ○川杉 ○川本
- 川島 ○川路 ○川目
- 川瀬 ○川住 ○川
- 川北 ○川喜多
- 川合 ○川俣 ○川鍋
- 川中 ○川浪 ○川久
- 川添 ○川名 ○川
- 川谷 ○川角 ○川
- 川崎 ○川田 ○川
- 川勝 ○川地 ○川

「る」の部

- 留守 ○流布 ○縷縷 ○留守居 ○流罪 ○流浪
- 類 ○類似 ○累坐 ○流通 ○累世 ○縷騎 ○國類
- 類書 ○類例 ○類焼 ○類聚
- 累代 ○累年 ○縷縷 ○累純 ○累卵 ○累功 ○累積
- 留守居人 ○流浪人

「お」を「の」部

- 幡 ○川畑 ○川原 ○川
- 端 ○川井 ○河村 ○河
- 野 ○河中 ○河津 ○河
- 邊 ○河西 ○河原山 ○
- 河原崎 ○河島 ○河面
- 河北 ○河喜多 ○河
- 本 ○河尻 ○河内 ○河
- 田 ○河原 ○河合 ○河
- 藤 ○加島 ○加治 ○加
- 賀 ○加畑 ○加端 ○加
- 藤木 ○加東 ○加賀山
- 加地 ○加治木 ○加

(おを)

- 折り ○恩 ○押し ○音 ○追ひ ○落ち ○親 ○老 ○起
- 織り ○伯父 ○伯母 ○叔父 ○叔母 ○置
- 負ひ ○牡 ○萩 ○思ひ ○御主 ○御身 ○御方 ○御側 ○御
- 出 ○御入 ○御蔭 ○恩義 ○恩顧 ○恩師 ○押
- 覚え ○應じ ○音譜 ○音波 ○音頭 ○追而 ○追手 ○落度
- 落葉 ○大く ○大目 ○大手 ○大人 ○面 ○面輪 ○
- 溫和 ○温氣 ○温故 ○重く ○重に ○重湯 ○重荷 ○
- 臆し ○奥意 ○奥齒 ○親御 ○親父 ○親子 ○男 ○女 ○
- 送り ○恐れ ○表 ○遅く ○汚穢 ○汚物 ○汚名 ○
- 贈り ○後れ ○教へ ○及び ○陸見 ○陸目 ○

（おを）

賀美○加田○加曾利
 ○加川○加内○加納
 ○加茂○加古○加山
 ○加福○加來○加屋
 ○加瀬○加島○門野
 ○門口○門脇○門馬
 ○門倉○門田○門田
 見○門多○門屋○門
 林○門居○神谷
 神崎○神足○神定
 神島○神波○神田
 神尾○神子○神木

織屋○卸○隴○己○怖氣○戯けたはち○惜み○小止○愚
 ○夫○嫗○犯し○驕り○興り○瘡○抑へ○襲ひ
 ○煽動○嚇し○威し○同じ○小女○劣り○誘ひ
 多く○覆ひ○溺れ○鍾○可笑○桶屋○收め○納め○躍
 り○跳り○終り○拜み○恩賜○恐○畏○懼○怖○懼
 音吐○奢○惡寒○小畔○小笹○汚損○汚濁○汚
 寧波○男波○男子○伯母御○温雅○回不思○思慮かん
 思寝○思出○折折○折柄○折節とき○折入○折宜○御前
 ○御供○御使○御禮○御悔○御話○御出座○恩愛いつく
 ○恩人○恩澤○恩德○恩惠○恩赦○恩典

神吉○神原○神方
 ○神山○神鞭○神津
 ○神代○神澤○神邊
 ○勝浦○勝島○勝峯
 ○勝木○勝屋○勝井
 ○勝川○勝山○勝野
 ○勝元○勝本○金井
 ○金田○金井田○金居
 ○金尾○金丸○金山
 ○金子○金指○金守
 ○金森○金盛○金雀

押付○押掛○押寄○押合○押上○押入○押込○押分
 押並て○押賣○應戰○應對たづねに○應答○應接
 應分○應援○音信○音聲○音樂○音讀
 音便○音沙汰たよ○追追○追着○追撃○追出○追立○追
 詰○追込○追付○追剝○落落あんして○落落○落人○落
 失にげか○落行○落合○零落○落込○大君○大聲○大口
 ○大食○大水○大足○大勢○大服○大旨○大凡
 大方○大様○大風○大詰○大人氣○面伏○面長
 面持つき○面差○温暖たか○温厚○温習
 ○重立○重役○臆説り○臆断○臆面

（おを）

(おを)

○金枝 ○金澤 ○金
堀 ○金原 ○笠井 ○笠
○笠松 ○笠木 ○笠原
○鴨下 ○鴨脚 ○鴨池
○鴨田 ○鴨川 ○鴨志
田 ○片岡 ○片山 ○片
桐 ○片倉 ○片野 ○片
柳 ○片平 ○龜井 ○龜
山 ○龜岡 ○龜澤 ○龜
田 ○龜谷 ○蒲生 ○蒲
原 ○蒲池 ○嘉納 ○嘉
島 ○嘉山 ○嘉村 ○嘉

○推當 ○奥手 ○奥行 ○奥書 ○奥方 ○奥向 ○奥付 ○親
元 ○親里 ○親玉 ○親方 ○男手 ○男氣 ○女手 ○老込 ○老
果 ○老耄 ○老嗔 ○起出 ○起臥 ○恐らく ○怨敵
○怨念 ○怨靈 ○遲咲 ○遲蒔 ○汚辱 ○汚觸
○後毛 ○幼く ○幼子 ○教子 ○織込 ○織揚 ○織物
○穩當 ○穩便 ○生立 ○生先 ○臙夜 ○驚き
○遠方 ○遠近 ○一昨日 ○一昨年 ○置去 ○己惚 ○怠り
怖怖 ○小暗 ○阿容 ○阿容 ○弟 ○訪れ ○俛
趣 ○踈 ○補ひ ○億劫 ○行ひ ○陥り ○衰へ ○各各
○下立 ○治り ○越年 ○踊子 ○戰慄 ○居

五六

○香川 ○香坂 ○香
村 ○香取 ○香月 ○兼
○兼村 ○兼松 ○兼子
○兼重 ○鎌田 ○鎌倉
○鎌村 ○上村 ○上代
○上倉 ○上柳 ○上
月 ○上遠野 ○樺山 ○
樺島 ○蟹木 ○蟹江 ○
梶 ○梶田 ○梶原 ○梶
川 ○梶浦 ○梶山 ○梶
島 ○梶野 ○狩谷 ○狩
野 ○角倉 ○角田 ○角

(おを)

合 ○雄雄敷 ○被思 ○思問 ○大前 ○大門 ○大指 ○
面様 ○音調 ○往々 ○往來 ○往還 ○横行 ○小車
○和尙 ○幼名 ○溫柔 ○怨讐 ○穩密 ○回思 ○様ぞん ○思様
○思込 ○思付 ○思詰 ○思切 ○思立 ○思入 ○思寄 ○思
知 ○思遣 ○思做 ○思召 ○折返 ○折悪敷 ○御膝下
○恩寵 ○恩賞 ○恩返 ○恩不知 ○押強 ○押返 ○押戻 ○
覺居 ○無覺 ○覺置 ○覺書 ○音曲 ○追散 ○追拂 ○追捲
○面白氣 ○溫順 ○臆病 ○推量 ○推開 ○推廣 ○
大急 ○大晦日 ○而忘 ○面隠 ○面變 ○面白く
○面白く ○温順 ○臆病 ○推量 ○推開 ○推廣 ○

五七

和○角南○掛貝○掛
川○柿内○柿沼○柿
山○柿澤○柏木○
柏原○柏村○柏
崎○柏島○柏葉
○鹿取○鹿島○鹿毛
○鹿野○風祭○風岡
○風間○葛西○葛城
○葛飾○茅野○茅原
○檜田○檜村○檜原
○桂○楠木○可兒○
甲斐○堅田○唐澤○

(おを)

推弘○奥院○親心○親讓○男振○男達○起上○起返○
起直○送出○送込○恐入○表向○表立○表門○遅櫻○
贈物○後髪○後馳○後駈○後駈○後駈○後駈○
○卸並○卸賣○穩に○臈月○置土産○戯口○無惜氣
○愚者○夫方○嚴に○鬼武者○脅し○以爲○徐
にそろそろ○恩借○恩情○夥○大廣間○大御言○面映
沈○思設○思廻○思亂○思明○思餘○思
○思過○思直○思返○思違○思通○思の儘○思
の外○押問答○無覺束○追取卷○大騷動○大凡人なべての

五八

唐崎○唐橋○寛○
方波見
天文地理
○横雲○用水○四辻
○夜○夜明
動物
○喚子鳥○艾○葭○
蕪蒿○蕪蒿仁
衣服器財
○夜着○涎衣○浴衣

(わ)

「わ」の部

○重重敷○無臆面○奥床敷○男盛○男心○
男勝○女心○女世帯○老衰○送
届○送状○乍恐○恐多く○幼心○幼遊○教の窓
○及限○公事○公沙汰○臈月夜○驚入○怠勝○
無怠○戲話○慮り○夥敷○被仰越○幼心地○幼
馴染○不不知○無思掛○思も不寄○乍不及○被
仰付○任仰○仰の通り○面白白半分○不任思○隨
仰○仰の趣き○小田原評定さうだぬ

五九

(わ)

ただ

天文地理
 ○太陽○峠○谷○谷間○谷川○谷水○瀧
 ○田○田畑○田圃○大暑○大寒○溜池
 ○異
 動物
 ○狸○鷹○田鶴○丹頂○玉虫○龍○鯛○章魚○鱈○刀魚○瑤

若黨○綿衣○災○煩○國我不知○私儀○横着○横領○割戻○割註○不辨○忘勝○忘兼○忘置○忘物○佗住居○笑物○笑種○往生○往還○渡置○渡濟○渡吳○不被渡○渡初○渡物○渡舟○渡守
 ○若返○若緑○分兼○腕力○黄色○腋下○蟠り
 ○王城○忘我○我物顔○私事○私事
 共○私方○私達○私杯○辨居○態態敷○難忘
 ○忘形見○難渡○若紫○若若敷○惡賢く○難分
 ○禍事○煩敷○若殿原○難辨

六二

瑠○田螺○蝸魚○大根○筍○蓼○煙草
 ○蒲公英○橙○玉椿○橘○大黃○鐵力木○龍鬚
 衣服器財
 ○反物○襪○袂○大紋○疊○太刀○太鼓
 ○短刀○短弓○龍頭
 ○手綱○松明○楯
 短檠○短册○篋
 太陽黒○紙鳶○高杯

「か」「が」の部

書○家具○家事○家扶○借り○貸し○買ひ○加護
 ○加味○搔き○刈り○我意○可否○陰
 ○駈け○彼勝ち○飼ひ○餓死○餓鬼○風○賀事
 ○斯く○顔○肩○空○嗅ぎ○缺き○賭け○影○徒
 歩○角○噛み○狩り○渴○替へ○涸れ○枯れ○糧
 食○噎れ○嫁し○爛○抓き○欠け○水夫○雅致
 ○雅味○且○高下○高貴○高位○高祖○高價○高利
 ○合意○書手○家屋○家作○家財○家産○家内

(か)

六三

〇 盥 〇 竹筒 〇 樽 〇 玉
 〇 籬 〇 鐵欄 〇 鏡 〇 煙草
 〇 盆 〇 簞 〇 尿桶
 〇 籠 〇 竹馬
 苗字
 〇 田中 〇 田口 〇 田村
 〇 田代 〇 田内 〇 田島
 〇 田原 〇 田路 〇 田子
 〇 田宮 〇 田坂 〇 田崎
 〇 田寺 〇 田澤 〇 田木
 〇 田淵 〇 田卷 〇 田山
 〇 田丸 〇 田町 〇 田浦

(かが)

〇 家業 〇 家政 〇 家督 〇 家門 〇 家族 〇 家庭 〇 家名 〇 家例
 〇 家風 〇 家法 〇 家令 〇 貸屋 〇 貸地 〇 貸間
 〇 感じ 〇 買手 〇 寒じ 〇 寒氣 〇 寒威 〇 寒夜 〇 學期 〇 學
 資 〇 閑暇 〇 眼下 〇 片目 〇 片手 〇 皆無 〇 加減 〇 加名
 〇 加入 〇 加盟 〇 加擔 〇 加勢 〇 加筆 〇 加増 〇 加
 年 〇 加階 〇 掛 〇 掛直 〇 勘氣 〇 隔離 〇 隔
 意 〇 看護 〇 我慢 〇 我流 〇 我執 〇 簡易
 〇 可決 〇 可也 〇 孝子 〇 交し 〇 好惡 〇 好事
 〇 好味 〇 艱苦 〇 奸智 〇 香氣 〇 香花 〇 彼方 〇 彼處
 〇 彼等 〇 彼奴 〇 限り 〇 降雨 〇 降魔 〇 講じ 〇 講義 〇 勝

〇 田沼 〇 田野 〇 田部
 〇 田部井 〇 田野村
 〇 田久保 〇 田泉 〇 田畑
 〇 田端 〇 田邊 〇 田尻
 〇 高谷 〇 高井 〇 高橋
 〇 高村 〇 高田 〇 高野
 〇 高濱 〇 高辻 〇 高木
 〇 高杉 〇 高須 〇 高須
 〇 賀 〇 高山 〇 高瀬 〇 高
 〇 島 〇 高宮 〇 高嶺 〇 高
 〇 見澤 〇 高口 〇 高柳
 〇 高澤 〇 高松 〇 高越

(かが)

氣 〇 勝手 〇 餉葉 〇 搆へ 〇 豪氣 〇 豪家
 風間 〇 斯程 〇 斯様 〇 斯而 〇 軽く 〇 返し 〇 門出 〇 門邊
 肩身 〇 數へ 〇 空手 〇 假に 〇 假寝 〇 假屋 〇 海路
 重ね 〇 飾り 〇 形 〇 形見 〇 代り 〇 監視 〇 通ひ 〇 咳氣
 凱歌 〇 歌道 〇 歌學 〇 歌人 〇 歌仙 〇 鑑ん 〇 隠し 〇 影繪
 嵩み 〇 頭 〇 固く 〇 固唾 〇 固氣 〇 語り 〇 徒路 〇 蚊遣
 〇 紙屋 〇 辛く 〇 辛味 〇 漢字 〇 搦め 〇 狩場 〇 兼て 〇 堅く
 〇 歸り 〇 各自 〇 各位 〇 向後 〇 剛毅 〇 箇所 〇 箇條
 〇 箇様 〇 佳作 〇 佳人 〇 佳節 〇 薰り 〇 乾き 〇 嘉例
 〇 枯木 〇 鹹く 〇 庠く 〇 醸し 〇 掠め 〇 偏さ 〇 難く

(か が)

○高栗 ○高倉 ○高崎
 ○高能 ○高桑 ○高津
 ○高月 ○高根 ○高野
 ○高野瀬 ○高梨 ○高
 川 ○高銚 ○高坂 ○高
 垣 ○高取 ○高長谷 ○
 高階 ○高雄 ○高尾 ○
 高岡 ○高端 ○高石 ○
 高羽 ○高島 ○高原 ○
 高林 ○高田 ○高内
 ○竹本 ○竹貫 ○竹原
 ○竹中 ○竹下 ○竹井

○嘗て ○叶ひ ○變り ○氣觸 ○上座 ○幹事 ○幹部
 ○掲げ ○案山子 ○抱へ ○屈み ○脚病 ○翔り ○託ち ○圍
 み ○炊き ○瑕瑾 ○覺悟 ○荷擔 ○不具 ○
 騙り ○為替 ○毫も ○可成 ○可決 ○稼 ○苛酷
 ○紀念 ○嚆矢 ○高低 ○高等 ○高德 ○高論 ○高
 名 ○高聞 ○高麗 ○高言 ○高免 ○高僧 ○高弟 ○
 高聲 ○高慢 ○高處 ○合併 ○合算 ○合體 ○
 合式 ○合奏 ○合戦 ○合點 ○書物 ○書入 ○書留 ○書置
 ○書込 ○書出 ○書立 ○書付 ○書取 ○書上 ○書初 ○書足
 ○書扱 ○書役 ○書止 ○家從 ○借入 ○借受 ○借物 ○借

○竹村 ○竹添 ○竹園
 ○竹脇 ○竹岡 ○竹尾
 ○竹橋 ○竹花 ○竹
 泉 ○竹口 ○竹屋 ○竹
 柴 ○竹澤 ○竹腰 ○竹
 山 ○竹家 ○竹谷 ○竹
 島 ○竹平 ○玉木 ○玉
 田 ○玉井 ○玉置 ○玉
 乃 ○玉川 ○玉利 ○玉
 垣 ○玉村 ○玉虫 ○玉
 上 ○玉江 ○玉澤 ○谷
 ○谷村 ○谷木 ○谷島

○借越 ○借貸 ○貸付 ○貸家 ○貸本 ○貸賣 ○貸方 ○貸
 主 ○貸金 ○感心 ○感服 ○感涙 ○感激 ○感謝 ○感慨 ○感
 得 ○感佩 ○感歎 ○感銘 ○感覺 ○感應 ○買入 ○買
 込 ○買上 ○買受 ○買締 ○買出 ○買物 ○買主 ○寒冷 ○寒
 風 ○寒暖 ○寒暑 ○寒冒 ○寒生 ○改心 ○改
 革 ○改年 ○改築 ○改正 ○改名 ○改葬 ○改曆
 ○改年 ○學校 ○學寮 ○學生 ○學僕 ○學弟 ○學
 友 ○學問 ○學識 ○學才 ○學者 ○學課 ○學業 ○閑散
 ○閑靜 ○閑居 ○閑談 ○眼前 ○眼

(か が)

○建部 ○建石 ○種田
○種村 ○種子島 ○種
子田 ○棚田 ○棚橋 ○
棚倉 ○龍澤 ○龍居 ○
龍野 ○唯 ○唯井 ○唯
野 ○大東 ○大道 ○大
道寺 ○大長 ○辰澤
○辰野 ○辰巳 ○辰井
○辰濃 ○鷹田 ○鷹見
○鷹司 ○鷹森 ○垂井
○橋 ○段野 ○團野
○楯石 ○宅間 ○醍醐

(かが)

駈出 ○駈引 ○駈落 ○彼是 ○堪忍 ○堪能 ○降服
○降參 ○講堂 ○勝負 ○勝鬨 ○勝色 ○飼主 ○飼料
構而 ○不構 ○階級 ○階梯 ○豪傑 ○豪農 ○豪遊
○餓鬼道 ○風吹 ○風除 ○風向 ○風引 ○考へ ○賀狀
○斯許 ○輕口 ○輕業 ○顔付 ○顔色 ○顔向 ○顔役
○介抱 ○介添 ○門并 ○門毎 ○肩上 ○肩巾 ○肩先
○數取 ○空泣 ○空咳 ○假綴 ○海邊 ○海軍 ○海内
○海防 ○海産 ○海賊 ○海底 ○重着 ○飾氣 ○無形 ○監督
○監察 ○瘡癩 ○癩癩 ○通路 ○咳嗽 ○凱陣 ○凱旋
○垣越 ○垣間見 ○嗅出 ○嗅付 ○缺餅 ○隱家 ○賭事

七〇

○伊達 ○太宰 ○平
○只木 ○寶井 ○樽井
堅山 ○彈
天文地理
○烈風 ○冷氣 ○冷水
動植物
○連錢鳥 ○蓮根 ○蓮
華草 ○連翹 ○靈芝 ○
練鵲
衣服器財

れ

○嵩高 ○傍 ○角立 ○蚊柱 ○樺色 ○樺茶 ○瓦師 ○瓦屋
○嚙縮 ○嚙當 ○嚙切 ○嚙合 ○紙屑 ○紙漉 ○髮結 ○贗物
○贗金 ○贗札 ○神閑 ○神主 ○漢學 ○漢文 ○漢書 ○漢
方 ○擲手 ○狩立 ○狩人 ○兼兼 ○概見 ○各別 ○各人 ○各
所 ○各國 ○向岸 ○渴望 ○渴命 ○號砲 ○號令
○剛勇 ○剛健 ○剛力 ○替目 ○枯枝 ○苛且 ○舵取
○獵人 ○絡り ○縲り ○幽に ○糟漬 ○方方 ○象り ○舵取
○不叶 ○革色 ○爛酒 ○干戈 ○檻獄 ○鑑札 ○校正 ○蒙
り ○被り ○綱目 ○拷問 ○額面 ○託付 ○飭屋 ○拍手 ○覺醒
柿色 ○鈎裂 ○赫赫 ○額面 ○託付 ○飭屋 ○拍手 ○覺醒

(かが)

七一

(か) (が)

○ 榎子 ○ 連尺

苗子

○ 蓮花 ○ 冷泉 ○ 踏龜

そぞ

天文地理

○ 空 ○ 圃

動植物

○ 續隨子 ○ 蠶豆 ○ 蕎麥 ○ 蘇鐵

衣服器財

○ 袖 ○ 束帶 ○ 袖口

(か) (が)

染革 ○ 算盤 ○ 櫛

苗字

○ 關 ○ 關部 ○ 關池

○ 關田 ○ 關下 ○ 曾谷

○ 曾我 ○ 曾我部 ○ 曾彌

○ 曾根 ○ 曾山 ○ 曾宮

○ 曾呂利 ○ 曾川 ○ 曾

良 ○ 曾郷 ○ 副島 ○ 副

田 ○ 祖父江 ○ 祖師

祖崖 ○ 染崎 ○ 染木

染井 ○ 染谷 ○ 宗

七三

○ 愕然 ○ 擱筆 ○ 革命 ○ 呵責 ○ 恰好 ○ 揭

○ 鑑定 ○ 早賊 ○ 骸骨 ○ 楷書 ○ 毫末 ○ 悲歎

○ 諫言 ○ 却而 ○ 界限 ○ 航海 ○ 航路 ○ 慷慨

○ 効驗 ○ 耕作 ○ 傲慢 ○ 畏く ○ 旁て

○ 高官 ○ 高尚 ○ 合宿 ○ 合力 ○ 合掌

○ 書續 ○ 書殘 ○ 書流 ○ 書違 ○ 書落 ○ 貸渡 ○ 貸與 ○ 感入

○ 感狀 ○ 買損 ○ 寒中 ○ 寒晒 ○ 寒念佛 ○ 改良 ○ 改宗 ○ 改

○ 閑却 ○ 眼中 ○ 眼力 ○ 眼病 ○ 開會 ○ 開帳 ○ 片思 ○ 片

○ 片田舎 ○ 片手業 ○ 皆中 ○ 掛合 ○ 勘

○ 搔合 ○ 搔廻 ○ 搔亂 ○ 搔集 ○ 搔鳴 ○ 搔擱 ○ 搔撮 ○ 搔

○ 格外 ○ 間色 ○ 間食 ○ 看病 ○ 川向 ○ 川流 ○ 川遊

○ 簡略 ○ 陰日向 ○ 有限 ○ 無限 ○ 講釋 ○ 勝軍 ○ 勝手元 ○ 飼

○ 飼殺 ○ 飼馴 ○ 無構 ○ 豪商 ○ 風通 ○ 返病 ○ 介

○ 門構 ○ 門違 ○ 數上 ○ 數立 ○ 假宿 ○ 假枕 ○ 假住

○ 海上 ○ 海中 ○ 海外 ○ 飾付 ○ 飾立 ○ 代番 ○ 癩癩 ○ 癩

○ 隱置 ○ 隱藝 ○ 影法師 ○ 頭立 ○ 語種 ○ 紙包

○ 徒跳 ○ 徒渡 ○ 瓦葺 ○ 瓦屋根 ○ 紙包

○ 神詣 ○ 神無月 ○ 辛而 ○ 漢方醫 ○ 擲

○ 概略 ○ 歸途 ○ 號外 ○ 剛者 ○ 替番 ○ 涸細り ○ 鉤

○ 髮飾 ○ 神詣 ○ 神無月 ○ 辛而 ○ 漢方醫 ○ 擲

○ 髮飾 ○ 神詣 ○ 神無月 ○ 辛而 ○ 漢方醫 ○ 擲

○ 髮飾 ○ 神詣 ○ 神無月 ○ 辛而 ○ 漢方醫 ○ 擲

○ 髮飾 ○ 神詣 ○ 神無月 ○ 辛而 ○ 漢方醫 ○ 擲

○ 髮飾 ○ 神詣 ○ 神無月 ○ 辛而 ○ 漢方醫 ○ 擲

○ 髮飾 ○ 神詣 ○ 神無月 ○ 辛而 ○ 漢方醫 ○ 擲

○ 髮飾 ○ 神詣 ○ 神無月 ○ 辛而 ○ 漢方醫 ○ 擲

七三

天文地理
月露○氷柱○堤
塚土○辻○佃
梅雨○旋風
動植物
鶴○燕○鷓○鷓○月
見草○蕩○躑躅○黃
揚○土草○椿○椿
桃○薺苡仁茅○針
蒿紅葉○鹿角菜○佛

(よ)

つづ

屑○刀疵○褐色○勾引○變物○懸離○團物○戒名○可
愛想○稼溜○顧て○狡猾○乍蔭○合意上○書改○
貸失○不堪感○片山里○搔繕○無間斷○陰辨慶いばる
○好人物○風の便たれからき○風待月わつぐ○考付○
被考○如斯○輕輕敷○返返○重重○無飾氣○
代代○固苦敷○髮結床○韓紅○喧敷さいが○雷除
○忝く○奉賀○傍痛○隔離病舎○借老同
穴

よ之部

衣服器財
頭巾○頭陀袋○裙
紬○襪縷○釣
釣舟○釣瓶○釣竿
釣綸○鐔○鞞○弦
網○鐘○杖○壺
鼓○附木○苞○机
衝立○筒○葛籠
鶴嘴
苗字
津田○津村○津川

(よ)

世○余○予○餘暇○餘事○餘地○餘所○餘波
用○夜○夜半○横○世世○呼び○豫期○豫
備○寄せ○讀み○宵○四方○娶○醉ひ○擇り○欲
癰○避け○止し○攀ぢ○瑳り○代代○餘分○餘計
○餘日○餘人○餘類○餘白○餘慶○餘念
○餘黨○餘情○餘命○餘寒○餘韻○餘澤○餘德
意○用紙○夜毎○夜更○夜中○夜長○夜業○夜寒○夜
伽○夜盜○夜露○夜路○夜啼○夜見世○横手○横目
○世並○世柄○世馴○世繼○豫定○豫算○豫

津守 津山 津島 津川 津曲 津輕 津賀根 土井 土御門 土谷 土山 土田 土持 土取 土野 土橋 土館 辻 辻岡 辻井 辻村 辻本 辻丸 坪井 坪谷 坪内 坪野 坪田 塚原 塚越 塚本 塚谷 塚田

想 豫防 豫言 豫告 豫約 豫測 容子 容易 寄手 寄方 弱く 弱目 娶御 欲目 輿論 汚し 黄泉 過り 沃土 輿國 輿奪 齡 餘炎 豫測 餘程 餘興 無餘儀 用件 用辨 用向 用談 用濟 用心 用金 用捨 用立 夜夜 夜中 夜明 夜通 夜深 夜廻 夜遊 夜一夜 橫方 橫向 橫顔 橫取 橫槍 橫這 橫町 橫路 橫編 世常 世情 世離 世語 世波 世の中 呼出 呼入 呼込 呼寄 呼止 呼次 呼捨 翌朝 翌

(よ)

鶴殿 鶴見 鶴原 鶴岡 鶴田 鶴來 鶴淵 鶴居 鶴飼 月岡 月森 月村 角田 角村 角藤 角多 梁山 築紫 築摩 露崎 露木 葛本 葛澤 常田 常川 恒吉 恒屋 恒川 弦木 弦卷 綱 綱島 綱師 綱師崎 堤 筒井

晚 翌日 翌月 翌年 容體 容貌 容赦 寄算 寄合 讀書 讀物 讀上 讀止 讀切 宵宵 宵闇 宵越 四這 四辻 四方山 弱蟲 娶入 娶取 醉醒 擇取 擇拔 欲深 欲心 善惡 宜敷 能能 抑揚 喜び 邪 装ひ 踰踏 慾張 宵暗 羊羹 欣 歡 慶 容態 容喙 應揚 無餘念 用達 世捨人 呼起 呼戻 呼集 呼來 容色 讀合 讀渡 讀聞せ 弱果 醉人 終夜 艾餅 膺懲 弱弱敷 無據

(よ)

椿 ○ 仙 ○ 妻木

ね

動植物 ○ 猫 ○ 鼠 ○ 年魚 ○ 葱 ○ 合歡 ○ 根笹 ○ 根蒜 衣服器財 ○ 寝衣 ○ 練糸 ○ 練絹 ○ 練絞 ○ 猫火鉢 ○ 鏡 苗字

「た」だ」之部

立ち ○ 多事 ○ 他家 ○ 他事 ○ 旅 ○ 絶へ ○ 堪え ○ 抱き ○ 裁ち ○ 足し ○ 足り ○ 誰 ○ 出し ○ 溜め ○ 垂り ○ 焚き ○ 縦 ○ 建て ○ 食べ ○ 題 ○ 長け ○ 痰 ○ 伊達 ○ 懦夫 ○ 爲 ○ 大意思 ○ 大雨 ○ 大火 ○ 大氣 ○ 大賀 ○ 大度 ○ 大器 ○ 大智 ○ 大義 ○ 大事 ○ 大儀 ○ 大破 ○ 大家 ○ 大厦 ○ 大工 ○ 立場 ○ 多端 ○ 多忙 ○ 多用 ○ 多分 ○ 多額 ○ 多額 ○ 多額 ○ 多寡 ○ 多勢 ○ 多辯 ○ 多言 ○ 多藝 ○ 多能 ○ 多才 ○ 多血 ○ 多罪 ○ 多欲

な

根本 ○ 根元 ○ 根津 ○ 根岸 ○ 根來 ○ 根村 ○ 練木 天文地理 ○ 雪類 ○ 灘 ○ 渚 ○ 波 ○ 浪 ○ 南極 夏 動植物 ○ 鮪 ○ 生海鼠 ○ 蚰蜒 ○ 晚蚕 ○ 檜 ○ 梨 ○ 南

「た」だ

多謝 ○ 多年 ○ 多足 ○ 退歩 ○ 退治 ○ 他人 ○ 他所 ○ 他國 ○ 他念 ○ 他殺 ○ 他力 ○ 他聞 ○ 他言 ○ 他見 ○ 他界 ○ 他日 ○ 代理 ○ 代價 ○ 當時 ○ 當地 ○ 當家 ○ 當路 ○ 當座 ○ 當否 ○ 對話 ○ 對座 ○ 短夜 ○ 短氣 ○ 道話 ○ 道化 ○ 道理 ○ 道具 ○ 達し ○ 達而 ○ 旅路 ○ 旅寢 ○ 怠 ○ 怠惰 ○ 絶間 ○ 不絶 ○ 脱し ○ 脱疽 ○ 談し ○ 談義 ○ 高く ○ 高處 ○ 高音 ○ 高根 ○ 太古 ○ 手向 ○ 手折 ○ 手練 ○ 手弱 ○ 暖和 ○ 暖氣 ○ 暖地 ○ 膽氣 ○ 端午 ○ 弛く ○ 貸與 ○ 頼み ○ 擔保 ○ 只に ○ 盜兒 ○ 逮捕 ○ 逮夜 ○ 駄賣 ○ 駄賃 ○ 駄送 ○ 店子 ○ 答辭 ○ 賜

○中原○中石○中居
○中井○中瀨○中
林○中橋○仲尾
仲田○仲村○仲井
名和○名越○名取
名倉○名川○名村
名尾○名島○名子
永瀨○永山○永元
永持○永松○永森
永島○永峯○永嶺
永瀧○永見○永澤
永越○永尾○永岡

(だだ)

○當日○當月○當年○當分○當節○當今○當世○當代○
○當人○當主○當方○當處○當國○當初○當惑○當用
○當番○當選○當籤○當歲○當然○對
○對揚○對對○對談○對面○對顏○對照○對陣
○對岸○短日○短慮○短才○短命○
○道程○道人○道心○道樂○道徳○道具屋
○達者○達人○達筆○旅立○旅人○斷じて○
○斷然○斷定○斷念○斷絶○斷食○怠納
○怠慢○丹誠○丹念○丹心○丹青
○絶絶○絶人○絶果○度毎○度度○堪兼○卓越

八三

○永坂○永野○永江
○永福○永沼○永富
○永濱○永原○永井
○永田○長尾○長瀨
○長崎○長澤○長屋
○長井○長沼○長瀨
○長富○長橋○長谷
○長岡○長堀○長塚
○長倉○長瀧○長
久保○長島○長見○
長江○長山○長嶺○

(だだ)

○卓絶○卓見○卓然○卓絶○卓然
○脱走○脱隊○脱俗○脱漏○脱落
○段取○段落○段別○高高○高低○高聲○太平
○抱上○抱込○抱締○抱合○手枕○手挟○手弱女○暖國
○裁縫○裁物○裁賣○足前○無足○誕辰○探檢
○探訪○探索○探偵○探題○端月○端書
○端的○誰彼○到頭○到底○到來○被頼○擔
○當り○擔任○體面○體格○體操○體育○體質○出
○入○出抜○只只○只今○溜込○溜息○泰然○泰
○西○盜賊○盜難○盜汗○滯在○滯留○滯納

八三

(ただ)

- 長松 ○奈須川 ○奈須
- 野 ○奈良 ○奈良崎 ○
- 奈良原 ○奈佐 ○那波
- 那須 ○那珂 ○夏目
- 那須 ○那珂 ○夏目
- 夏野 ○夏原 ○夏井
- 内城 ○内藤 ○七澤
- 七越 ○成瀬 ○成田
- 成家 ○成木 ○成尾
- 成富 ○成井 ○成澤
- 成宮 ○成子 ○成島
- 鍋島 ○鍋田 ○直村
- 直江 ○直井 ○並河

- 唐突 ○唐畫 ○駄卸 ○店賃 ○答辯 ○答禮 ○答書 ○玉章
- 玉緒 ○贈物 ○歎息 ○團欒 ○團結
- 垂乳根 ○帶刀 ○帶劍 ○刀圭 ○刀痕
- 互に ○焚付 ○焚殘 ○直に ○直中 ○爛目 ○縱横 ○縱縞
- 建物 ○建坪 ○建足 ○建付 ○建具師 ○種蒔 ○種取 ○種
- 物 ○戯れ ○戯事 ○食物 ○靈 ○單身 ○單一 ○澤山 ○
- 正敷 ○樂み ○待遇 ○偶 ○逃亡 ○討論
- 討伐 ○貯へ ○茸狩 ○慥に ○携へ ○旦夕 ○淡泊
- 鍛錬 ○容易 ○乃公 ○耐忍 ○耐久
- 松明 ○題目 ○臺覽 ○倒産 ○堂守 ○堂堂

ら

- 並木 ○並川 ○南保
- 南部 ○南條 ○南郷
- 南湖 ○浪崎 ○浪川
- 梨本 ○苗村 ○難波

- 天文地理
- 雷 ○雷雨
- 動物
- 駱駝 ○驪 ○蠟虎 ○
- 蘭 ○蘿十 ○落花生 ○
- 無節竹 ○臘梅

(ただ)

- 滔滔 ○耕し ○巧み ○兌換 ○窘み ○嗜
- みこの ○隋弱 ○徒事 ○徒言 ○黄昏 ○佇み ○凡
- 人 ○壘屋 ○漂ひ ○例へば ○妄言 ○貴く ○尊び ○魂 ○
- 會 ○訛聲 ○赧顔 ○躊躇 ○搖蕩 ○滴滴 ○大
- 瀛 ○大較 ○大喝 ○立並 ○立腹 ○退藏 ○退
- 轉 ○當腹 ○當流 ○當面 ○對對
- 道德 ○蕩逸 ○踏襲 ○犖猛 ○濤瀾
- 大略 ○大食 ○大病 ○大兵 ○大逆
- 大事件 ○立上 ○立止 ○立戻 ○立離 ○立交 ○立
- 別 ○立騷 ○立暗 ○立處 ○多人數 ○多數決 ○退

(ただ)

衣服器財

○羅紗 ○喇叭 ○樂燒
○蠟燭 ○羅脊板

む

天文地理

○村 ○叢雲 ○村雨

動植物

○蜈蚣 ○貉 ○猿 ○
○椋鳥 ○土龍 ○蟲 ○
○麥 ○木槿 ○椋 ○木櫻
子 ○葎

衣服器財

○襦袢 ○胸當 ○紫
○草 ○縹綿 ○蓆 ○麥
○葉帽子 ○鞭

苗字

○村田 ○村井 ○村上
○村越 ○村瀬 ○村雲
○村島 ○村岸 ○村木
○村崎 ○村形 ○村山
○村越 ○村松 ○村澤
○村里 ○村垣 ○村川
○村岡 ○村尾 ○村野

(れ)

八六

出 ○無他念 ○當事者 ○當局 ○當職 ○對
食 ○對客 ○道中 ○道場 ○道具立 ○達觀 ○旅枕
○旅衣 ○旅姿 ○旅仕度 ○斷末魔 ○無絶間 ○堪忍 ○難
堪 ○脱會 ○高笑 ○高手籠手 ○高島田 ○不足前 ○誕生
○膽力 ○膽略 ○探勝 ○無弛 ○到着
○貸借 ○頼入 ○頼込 ○頼母 ○頼母敷 ○體力 ○玉子
色 ○玉子形 ○玉子酒 ○玉子焼 ○玉子綴 ○歎賞 ○歎願
○但書 ○靈祭 ○田草取 ○彈力 ○棚卸 ○隊長 ○臺
所 ○逞敷 ○疊替 ○奪略 ○奉り ○胤變 ○誑かし
騙討 ○對酌 ○對酌酒 ○韜晦 ○寶船 ○園道中記

「れ」の部

○大丈夫 ○立往生 ○立振舞 ○短日月 ○短兵急 ○度
重り ○誕生日 ○互交 ○竹園生 ○狸寝入 ○大賛
成 ○大同小異 ○常意即妙 ○耐久力

○禮 ○例 ○列 ○禮儀 ○連枝 ○靈異 ○靈
地 ○冷氣 ○歴史 ○伶俐 ○列座 ○列婦 ○烈
廉價 ○廉恥 ○料紙 ○料理 ○獵師 ○獵場
○鍊磨 ○了知 ○靈牌 ○廉夫 ○例規 ○戀慕 ○
○禮節 ○禮式 ○禮服 ○禮者 ○禮金 ○禮遇 ○禮

八七

村○能見○信岡○信
藤○則武○乘竹○納
所○登

くぐ

天文地理

○雲○曇○月○蝕
○國○郡○鑛山

動植物

○熊○鯨○水鷄○孔
○雀○吳羽鳥○鵬○
蜘蛛○蟬蟲○蛇

(一一)

九六

痛○圖面○圖取○圖引○圖拔○圖星○撮み○連
子○強く○番○漬菜○繼手○繼目○繼場○遂に○疲れ
○集ひ○紡ぎ○心算○就て○尋て○事へ○問へ○擱
み○次に○接木○際みる○杜撰のなかり○夙に○募る○
潰し○飛礫○聾○酷く○交み○追難まき○終○意○回通
告○通信○通達○通學○通勤○通報○通人
○通券○通用○通貨○通辨○通例○通俗○通人
○通力○通計○月頃○月形○月代○月月○月掛○月番○月並○
月影○月形○月代○月月○月掛○月番○月並○
○追贈○追福○追善○追啓○追放○追討○積

○蝸牛○馬蜂○馬蝗
○馬蟻○黑鯛○海月
○桑○胡桃○楠
○梔○杓杷○葛
○栗○吳竹○雄豆
○乳柑子○花玉○花
相○黑柿○柶○慈姑
○釣樟
衣服器財
○線綿○線糸○括枕
○葛布○釘○釘貫○
鎖○鎖鎌○楔○

(一二)

九七

込○積入○積立○積金○不包○詰寄○詰合○詰込○詰
切○詰所○續而○告口○爪先○爪立○爪印○爪折
○爪線○常常○遣し○東間○突除○突立○空止○
附入○附人○附出○附たり○附智惠○土地○慎み○
可慎○約り○被繫○徒然○徒爾○摘取
○摘入○摘草○付合○付添○罪科○罪人○梅雨晴○面
付○面當○釣錢○釣堀○連立○連添○連合○連り○
強顔○痛心○痛風○番目○漬物○繼物○注
込○注入○粒起○朔日○繕ひ○啄み○熟思○償ひ○蹲
ひ○晦日○寸斷○拙く○筒先○角突○費し○具に

柳首 ○鑲 ○串 ○鏝
○藥鍋 ○懷劍 ○車
○鉄 ○鞍 ○鞍蓋 ○靴
○靴籠 ○靴蓋 ○靴足
○袋 ○響 ○軍配 ○扇
○環 ○櫛 ○管 ○活字
○活版 ○活動寫
○眞機 ○花瓶 ○熊手
○藥瓶 ○靴下 ○靴紐
○棺桶 ○車井戸
苗字
○倉 ○倉田 ○倉橋 ○

○吐き ○窄まり ○抓されれる ○躓き ○劈き ○冷く ○貫
○通邑 ○通曉 ○追想 ○築塙 ○啗
○痛飲 ○痛哭 ○通牒 ○妻琴 ○通商 ○通稱 ○通
常 ○月送 ○月明 ○月宴 ○追従 ○追徴 ○務向 ○務兼
○務振 ○包物 ○兼包 ○包金 ○盡兼 ○作物 ○作事 ○作付
○作替 ○作聲 ○傳聞 ○告知 ○爪彈 ○常日頃 ○遣物 ○摺
合 ○仕り ○突當 ○附届 ○土煙 ○土埃 ○繫置 ○繫止
綴込 ○付焼刃 ○撮食 ○露拂 ○露不知 ○面構 ○
面憎 ○連戻 ○痛快 ○無恙 ○詳細 ○掌り ○圓かに
○通款 ○月船 ○追懷 ○筑紫琴 ○頭陀袋

(55)

倉知 ○倉本 ○倉持 ○
倉島 ○倉科 ○倉内 ○
倉形 ○倉掛 ○倉上 ○
倉成 ○倉辻 ○倉野 ○
倉富 ○倉西 ○倉石 ○
倉林 ○倉井 ○黒木 ○
黒原 ○黒部 ○黒瀬 ○
黒住 ○黒須 ○黒崎 ○
黒柳 ○黒江 ○黒田 ○
黒川 ○黒瀧 ○黒岩 ○
黒井 ○久米 ○久米原 ○
久米川 ○久米井 ○久

○難務 ○難包 ○難盡 ○作話 ○使者 ○不
仕 ○乍序 ○滅罪 ○面魂 ○釣合船 ○月都 ○
○月出汐 ○爪先上 ○以使 ○可仕 ○約る處 ○以
序

「ね」の部

○根 ○寝る ○不寝 ○寝間 ○念 ○熱 ○呪め ○練り ○
○年季 ○年度 ○年貢 ○年賦 ○年始 ○年賀 ○年甫 ○
○年忌 ○年齒 ○寝起 ○寝覺 ○寝冷 ○寝顔 ○寝言 ○寝汗
○寝入 ○寝際 ○寝込 ○寝首 ○寝相 ○寝酒 ○寝所 ○

(56)

保久保田 久保井 久保山 久木村 久野 久能 久能木 久納 久留島 久留 久我 久志 久代 久世 久住 久須美 久次米 國枝 國島 國谷 國井 國友 國又 國松 國藤 國重 國廣 國熊田 熊野 熊澤 熊崎 熊重

(ね)

寢床 寢坊 寢息 寢狀 寢付 寢卷 寢惚 願 直段 直打 直踏 直上 直下 直安 直切 直引 直頃 根差 根扱 根引 根岸 根太 音差 猫背 狙ひ 粘く 粘土 眠り 眠氣 嫉み 舐り 時 強請 拗け 根堀 涅槃 四年 年號 年代 年月 年數 年來 年限 年給 年金 年功 年俸 年番 年内 年末 年頭 年禮 年輩 年少 年輪 寢轉 寢心 寢返 寢住 寢惑 寢忘 念入 念力 念慮 念頭 念佛 念願 念者 熱帶 熱湯

一〇〇

熊勢 熊谷 熊本 熊城 熊切 熊坂 熊井 栗田 栗山 栗野 栗本 栗島 栗間 栗屋 栗林 栗塚 栗原 草間 草野 草刈 草鹿 草味 草島 草薙 桑木 桑山 桑野 桑原 桑端 桑島 桑折 桑谷 桑田 桑幡 楠 楠本

(ね)

熱血 熱心 熱烈 熱誠 熱望 熱望 根斷 佞奸 佞辨 佞人 佞物 睨付 懇 慰勞 寧靜 饒舌 祈事 佞姦 寧日 尿道 捏造 音泣 懇切 燃料 年中 年玉 年回 年長 寢靜 寢入 願事 願下 願書 爲念 念晴 願出 願敷 願中 根無草 根無言 狙擊 粘着 鼠色 貪眠 熱燥 粘力 寢亂髮 寢腐髮 寢物語 寢耳に水 根問葉問 猫撫

一〇一

(な)

楠家○楠出○楠目○楠川○楠瀨○藏田○藏野○九野○九條○九里○九鬼○九津見○窪山○窪寺○葛岡○葛野○葛目○來栖○來島○工藤○朽木○樽林○紅林○杏谷○冠○花山院○榊原○串田○日下○部○鍛形○隈田○陸部○玖河○暮○

聲○狙澄○狙定○依願○任願○年年歲歲○願の趣

「な」の部

名○何故○中○成り○生○仲○馴れ○納屋○泣き○尙○投げ○撫て○波○腦○啼き○風○謎和ぎ○萎へれる○綯ひ○嘗め○何故○何等○内規○内意○内部○内地○内儀○中手○長く○長居○長屋○名前○名宛○名乘○名付○名題○名折○名指○名殘○難じ○難儀○難治○難義○難破○難易

鯨井

や

天文地理 ○山○山道○山嵐○動物 ○山鳩○山鳥○山雀○八目鰻○野蚕○蚊○豹○山櫻○山吹○八重櫻○柳○楊梅○薯蕷○綠豆

(な)

被成○仲間○馴染○納付○納戸○情○永く○涙○並居○並木○歎き○流れ○懐き○平し○杯と○汝○惱み○訛り○乃至○眺望○餘波○懶け○奈落○習ひ○倣ひて○有名○半○勿れ○殿り○詰り○塗洩○宥め○靡さ○黽り○直し○癒り○難場○軟派○何事○何分○何共○何程○何様○何人○何卒○内内○内談○内實○内心○内濟○内分○内密○内約○内用○内見○内覽○内亂○内應○内通○内國○内戚○内福○内訓○内科○内服○内宮○中中○中頃○

衣服器財
 ○夜具 ○矢 ○矢尻 ○
 矢筒 ○矢筈 ○又 ○鎗
 ○矢立 ○楊枝 ○楊弓
 ○柳行李 ○藥籠 ○
 藥研 ○藥籠 ○鑑 ○魚
 梁 ○櫻船
 苗字
 ○山口 ○山田 ○山岡
 ○山下 ○山川 ○山崎
 ○山路 ○山本 ○山徳
 ○山邊 ○山成 ○山屋

○山野 ○山廻井 ○山
 澤 ○山中 ○山越 ○山
 梨 ○山村 ○山室 ○山
 郷 ○山岸 ○山名 ○山
 内 ○山根 ○山階 ○山
 西 ○山神 ○山吉 ○山
 高 ○山添 ○山原 ○山
 幡 ○山谷 ○山家 ○山
 尾 ○山脇 ○山縣 ○山
 地 ○山上 ○山科 ○山
 城 ○山極 ○山際 ○山
 木 ○山瀬 ○山澄 ○山安

中次 ○中入 ○中積 ○中高 ○中低 ○中窪 ○中善 ○中立 ○
 中買 ○中庭 ○中程 ○長長 ○長追 ○長持 ○長雨 ○長降 ○
 長生 ○長月 ○名弘 ○名披露 ○名所 ○名負 ○名高 ○
 難澁 ○難産 ○難物 ○難解 ○難問 ○難題 ○難所 ○
 難船 ○難風 ○無難 ○可成 ○成丈 ○成程 ○成立 ○成行 ○
 生煮 ○生燒 ○生白 ○生醉 ○生聞 ○生半 ○生業 ○
 ○生意氣 ○馴合 ○納稅 ○納入 ○納受 ○納所 ○納得 ○
 泣入 ○泣泣 ○泣顔 ○泣面 ○泣立 ○泣言 ○泣聲 ○慰み ○
 尙尙 ○尙更 ○尙又 ○永永 ○永引 ○永旅 ○並に ○並並 ○
 夏瘦 ○投入 ○投遣 ○投捨 ○流矢 ○流目 ○撫付 ○撫

肩 ○撫斬 ○繩張 ○繩付 ○波風 ○波立 ○腦亂 ○
 啼聲 ○平穩 ○等閑 ○斜に ○汝等 ○亡人 ○亡親 ○亡軀 ○
 男女 ○捺印 ○形振 ○媒人 ○某 ○苗代 ○愁 ○南無三
 ○滑か ○何者 ○内閣 ○内訌 ○内濟 ○中差 ○
 ○難艱 ○腦髓 ○霖雨 ○難波津 ○生強 ○國內證 ○内情 ○
 直 ○内外 ○内客 ○内借 ○内職 ○中休 ○中違 ○中惡 ○中
 ○難行 ○成上 ○成下 ○成代 ○成優 ○可被成 ○生肴 ○生
 臭 ○生覺 ○仲間入 ○納涼 ○泣沈 ○泣腫らし ○泣寢入
 ○尙以 ○無慚 ○涙含 ○涙聲 ○無並 ○夏木立 ○可歎

(な)

(な)

一〇四

田○安井○安居○
 安川○安岡○安原○
 ○安永○安廣○安
 村○安生○安松○安
 富○安住○安城○安
 島○安江○安室○安
 ○柳○柳田○柳元○
 柳下○柳川○柳瀬○
 柳澤○柳生○柳谷○
 柳原○柳内○矢田
 ○矢部○矢口○矢守
 ○矢代○矢峰○矢澤

(五)

○流失○波枕○波枕の
 ○穴長○就中○就中のなかで
 ○難關○難關のばし上
 ○囊括○囊括のつみ
 ○泣頻○泣頻のしり
 ○泣惑○泣惑のしり
 ○何則○何則のしり
 ○何に
 ○致せ○長煩○長長敷○生物識
 ○馴馴敷○慰物○情不知○腦溢血○腦貧血○不斜
 ○垂むとす○弄殺○無腹立○腦充血○内縛
 外縛○自何結構○可被成下○被成下度○慰半

「ら」の部

一〇六

○矢崎○矢作○矢野
 ○矢野島○矢口○矢
 藤○矢吹○矢次○矢
 土○矢田部○矢渡○
 矢幡○矢間○谷木○
 谷田川○谷田部○谷
 津○谷井○谷戸○八
 木○八木○八尾○八
 木原○八木下○八木
 原○八代○八島○八
 ツ橋○八卷○薬師
 薬師寺○薬王寺○保

(五)

○來○來たり○樂○牢○羅衣
 ○來馬○來落字○來落語○來老婆○來老母○來老爺○來老後
 ○來勞し○來勞氣○來牢死○來裸體○來懶惰○來襤褸
 ○來列○來廊下○來邏卒○來鸞輿○來老舖○來來月
 ○來來年○來來週○來來陽○來來書○來來翰○來來訪
 ○來來來車○來來來臨○來來來寶○來來來聘○來來來朝○來來來歷
 ○來來來手○來來來落膽○來來來落淚○來來來落魄○來來來落第○來來來落札
 ○來來來落日○來來來落雁○來來來落葉○來來來落花○來來來落雷○來來來落書○來來來落成
 ○來來來落胤○來來來亂筆○來來來亂文○來來來亂心○來來來亂醉○來來來亂髮○來來來亂入
 ○來來來亂雜○來來來亂暴○來來來亂造○來來來亂軍○來來來亂世○來來來亂杖○來來來老人○來來來老年

一〇七

田○保井○梁○梁田
○梁川○楊○楊井
○藪○藪田○藪崎○家
壽多○彌生

ま

天文地理
○町○牧場

動植物

○鯉○鱒○蝦○蝸
○牛○松蟲○眞鶴
○藪○木天蓼○楨○松

○松茸○眞竹○甜
瓜○豆
衣服器財
○前垂○眞線○襪
幕○幔幕○糸紙○卷
物○升○曲物○粗
○丸盆○枕○枕屏風
○的○鞠○鉞○馬把
○楨割○萬燈○走
馬燈○幕串○守袋
○丸木舟○丸木橋
苗字

○亂杖齒○老病○老若○老婆心○老大家○樂樂
○勞力○勞症○牢破○欄外○癩病○潦漲
○樂隱居○老少不定

むの部

○無理○無我○無下○無垢○無爲
○無比○無地○夢裡○徒○胸○蒸し○智
○剝き○旨○宜○群れ○斑○無辜○無言○無斷
○無口○無念○無能○無心○無實○無疵○無
○無法○無謀○無縁○無闇○無罪

○老衰○老體○雷鳴○雷同○雷名○勞動
○勞咳○牢内○牢晴○牢籠○郎君○郎
○郎等○朗讀○朗詠○狼狽○狼藉○狼煙
○浪人○浪浪○濫用○濫製○欄内○埽
○絡繹○爛熳○磊落○禮拜
○洛陽○來調○來葉○來援○老艾
○老頽○老秃○老臺○勞役○勞瘁
○勞逸○牢獄○欄干○回來春○來狀○來客○來會
○落掌○落着○落城○落丁○落款○亂脈○亂行

○丸井 ○丸尾 ○丸龜
 ○丸橋 ○丸茂 ○丸毛
 ○丸田 ○丸山 ○丸谷
 ○丸岡 ○丸地 ○丸木
 ○丸野 ○丸川 ○丸石
 ○松井 ○松林 ○松原
 ○松居 ○松葉 ○松橋
 ○松尾 ○松岡 ○松地
 ○松川 ○松角 ○松谷
 ○松平 ○松田 ○松吉
 ○松義 ○松方 ○松塚
 ○松繩 ○松永 ○松苗

(七)

一一〇

○無論 ○無限 ○無數 ○無益 ○無用 ○無效 ○無類
 ○無雙 ○無學 ○無筆 ○無才 ○無藝 ○無料 ○無代
 ○無妻 ○無籍 ○無銘 ○無稽 ○無慈 ○無悲 ○睦月 ○向
 ○夢幻 ○夢想 ○蟲氣 ○迎へ ○麥湯 ○結び ○昔
 ○寧ろ ○寧ろ ○坐り ○謀叛 ○酬ひ ○軀から ○酷く ○武者
 ○噎せて ○息子 ○掬ひ ○糲裸 ○宗徒 ○無情 ○
 ○無病 ○無量 ○無屈 ○無上 ○無宿 ○無造作 ○空敷 ○陸言
 ○夢中 ○蟲干 ○蟲除 ○徒口 ○徒書 ○胸先 ○叢叢
 ○叢立 ○叢雲 ○迎火 ○麥飯 ○麥割 ○逆つ ○蒸物
 ○蒸焼 ○蒸風呂 ○智入 ○智取 ○娘子 ○矛盾 ○周

○松長 ○松口 ○松並
 ○松南 ○松室 ○松村
 ○松野 ○松浦 ○松波
 ○松濤 ○松延 ○松山
 ○松前 ○松倉 ○松隈
 ○松崎 ○松坂 ○松澤
 ○松丸 ○松下 ○松木
 ○松見 ○松宮 ○松本
 ○松島 ○松元 ○松持
 ○松末 ○松住 ○前田
 ○前野 ○前橋 ○前村
 ○前川 ○前山 ○前島

(五)

うの部

○貪り ○村村 ○村里 ○憤り ○簇り ○紫 ○室咲 ○無
 ○意識 ○無窮 ○掠鳥 ○無手法 ○無分別 ○無神經
 ○無盡藏 ○無二無三 ○睦敷 ○向疵 ○向不
 ○蟲拂 ○徒話 ○胸騒 ○逆風 ○蒸暑 ○結文 ○昔物
 ○六ヶ敷 ○汚穢 ○武者振 ○無頓着 ○無智蒙昧 ○無
 ○無茶苦茶 ○不空 ○胸苦敷 ○胸算用 ○昔堅氣 ○無
 ○學文盲 ○不睦

○内 ○上 ○打ち ○賣り ○裏 ○請け ○受け ○運 ○討ち ○

一一一

(う)

前園○前原○馬淵
馬波○馬島○馬杉
馬込○馬越○馬袋
馬屋原○間野○間
庭○間淵○間部○間
宮○間瀬○間島○間
下○眞崎○眞島○眞
壁○眞鍋○眞中○眞
野○眞坂○眞木○眞
弓○眞仁田○町野○
町田○町井○萬田○
萬木○萬里小路○保

腕○失せ○埋め○歌○雨後○雨季○雨露○産
植ゑ○餓ゑ○膿み○嘘○姥○倦み○積み○虚
有封○迂路○鳥鷲○内曲○内端○内氣
上手○上邊○上氣○上目○上端○打見○打身○賣手
賣直○賣子○裏手○裏屋○裏地○後○薄く○薄手
薄着○迂拙○迂遠○生れ○怨み○運氣○討手
有縁○有徳○有得○鬱氣○鬱金○憂
憂目○憂身○憂世○寫し○奪ひ○埋地
轉○雨天○宇内○移り○鶺鴒○鶺鴒○初子○産

一一三

(う)

野○保賀○曲田○曲
淵○曲木○牧○牧野
牧田○牧山○牧原
牧戸○牧村○増田
増山○増本○増井
増見○増島○増澤
卷○卷山○卷島
榊本○榊谷○榊井
榊田○益田○益子
益満○正木○正岡
正戸○正田○政木
政田○横島○横村

湯○産女○海路○海邊○胡散○胡亂○胡
疎し○旨く○噂○烏有○嗽○卯月○熟寝
雲霞○雲霧○温氣○芽ち○動き○疼さ○映し
空虚○臺○呻吟○髻髮子○廐○浦曲○蹲居
鈍○噲○国内○内幕○内裏○内方○内借○内金
譯○上人○上方○上皮○上側○上前○上書○打付
込○打出○打止○打消○打捨○打絶○打寄○打
聞○打明○打上○打据○賣買○賣込○賣出○賣揚
物○賣主○賣口○賣先○賣代○賣米○裏表
裏書○裏切○裏口○裏門○裏店○裏路

一一三

菰田 ○待乳 ○蔣田 ○
石子 ○昌岡 ○又原 ○
股野

けげ

天文地理

○月蝕 ○下界 ○下水

○原野 ○縣

動植物

○蝮 ○蝮 ○毛蟲 ○槐

○罌粟 ○鷄頭 ○桂枝

○牽牛花

裏町 ○後手 ○後見 ○請人 ○請書 ○請取 ○請出 ○請賣
○請合 ○請負 ○薄薄 ○薄色 ○薄墨 ○受付 ○受込 ○受持
○浮立 ○浮浮 ○迂回 ○迂濶 ○伺ひ ○生子 ○
運命 ○運行く ○運用 ○運轉 ○運動 ○運輸 ○運送
○運賃 ○討入 ○討取 ○討死 ○有情 ○鬱鬱 ○鬱散 ○
鬱憤 ○鬱閉 ○腕組 ○腕立 ○腕盡 ○腕押 ○
憂事 ○被奪 ○嬉敷 ○疑ひ ○失物 ○埋立 ○轉寝 ○歌讀 ○
歌人 ○雨中 ○雨量 ○移香 ○鵜匠 ○初産 ○初
陣 ○産聲 ○産兒 ○産土 ○海面 ○植付 ○植込 ○植木屋 ○
餓死 ○馬方 ○馬追 ○馬乘 ○馬駈 ○馬面 ○膿汁 ○膿物 ○

衣服器財
○袈裟 ○絹布 ○毛糸
○毛織 ○劍 ○玄能 ○
○月琴 ○斗曳 ○洋
○硯屏 ○壓尺 ○山
○見稟 ○罌板 ○消
○顯微鏡 ○幻燈
○下駄
苗字
○外記 ○劍持 ○毛谷
村

羨み ○旨酒 ○魚市 ○魚店 ○魚河岸 ○狼狽 ○五月蠅 ○自
惚 ○丑三 ○訴へ ○俯さ ○驛路 ○孕月 ○占ひ ○窺ひ ○肯
ひ ○牛飼 ○嘯さ ○渦卷 ○促し ○領さ ○云云 ○敬ひ ○天
麗 ○潤ひ ○虚拔 ○彷徨 ○内股 ○内側 ○湖煮
○迂直 ○鬱憂 ○鬱悒 ○疎 ○謔言 ○埋木 ○
末枯 ○匡上空 ○上被 ○打叩 ○打拂 ○打鳴 ○打續 ○打任
○打渡 ○打合 ○打懲 ○打眺 ○賣拂 ○賣捌 ○賣弘
○賣卜師 ○裏返 ○後向 ○後足 ○後影 ○後楯 ○後
疵 ○請狀 ○請戻 ○薄明 ○薄暗 ○薄鼠 ○受渡 ○受答 ○浮
沈 ○浪浮人 ○生落 ○生付 ○怨言 ○討果 ○腕捲 ○腕

ふぶぶ

天文地理
 ○風雨 ○吹雪 ○淵
 浮雲
 動植物
 ○鱧 ○鮪 ○鮒 ○阿豚
 ○豚 ○桌 ○蟬 ○藤
 ○芙蓉 ○露 ○葡萄
 ○佛手柑 ○五倍子
 ○豐後梅 ○海羅
 衣服器財

○服紗 ○風呂敷 ○冬
 着 ○太織 ○太物 ○古
 着 ○布巾 ○總 ○蒲團
 ○幘 ○鼻輝 ○古綿 ○袋
 物 ○古道具 ○武具 ○
 武器 ○筆 ○筆筒 ○文
 庫 ○文房具 ○襖 ○袋
 ○文藻 ○文鎖 ○文箱
 ○分銅 ○風鈴 ○飾
 ○蓋 ○札 ○鞆 ○規文
 廻 ○佛具 ○佛器 ○春
 ○笛 ○船 ○舷

試し ○憂思 ○寫置 ○寫止 ○寫取 ○寫物 ○奪去 ○奪取 ○
 嬉泣 ○被疑 ○埋合 ○歌會 ○歌筵 ○閏月 ○閏年 ○疎
 敷 ○美敷 ○麗敷 ○蹲り ○堆く ○卜定 ○内輪揉 ○浮
 袋 ○歌骨牌 ○痴漢 ○心淋 ○漆塗 ○國後合 ○後姿 ○
 後暗 ○薄化粧 ○伺上 ○伺度 ○生變 ○有頂
 天 ○有象無象 ○有爲天變 ○鬱陶敷 ○嬉淚
 ○疑敷 ○承り ○移變 ○初初敷 ○疎疎敷 ○嬉淚
 ○羨敷 ○魚煎餅 ○右往左往 ○顧慮 ○恭敷
 ○瓜核顔 ○漆瘡 ○生故郷 ○含怨 ○心恥敷 ○烏合
 衆 ○雲上人 ○國承度 ○國奉伺

承及

の部

野邊 ○野路 ○農 ○飲み ○乗り ○後 ○軒 ○呑み ○退き
 ○延べ ○陳べ ○而已 ○載せ ○法 ○野原 ○野面 ○野飼
 ○野掛 ○野立 ○野呂間 ○農家 ○農
 夫 ○農事 ○農時 ○乘氣 ○望み ○残り ○軒場 ○
 逃れ ○伸し ○長閑 ○除き ○呪ひ ○規さ ○臨み ○和め
 登り ○逆上 ○暢氣 ○祝詞 ○幟 ○野宿 ○野遊 ○農
 民 ○農業 ○農作 ○農繁 ○農閑 ○農學 ○野袴

苗字
 ○藤井 ○藤居 ○藤村
 ○藤田 ○藤掛 ○藤懸
 ○藤原 ○藤島 ○藤本
 ○藤岡 ○藤森 ○藤林
 ○藤川 ○藤沼 ○藤戸
 ○藤方 ○藤波 ○藤浪
 ○藤尾 ○藤卷 ○藤平
 ○藤崎 ○藤木 ○藤白
 ○藤間 ○藤隅 ○藤倉
 ○藤澤 ○藤枝 ○藤江
 ○藤山 ○藤家 ○藤室

○飲殘 ○飲過 ○飲食 ○飲物 ○飲料 ○飲代 ○乘込 ○乘附
 ○乘替 ○乘組 ○乘捨 ○乘初 ○乘取 ○乘出 ○乘趣 ○後後
 ○後程 ○後世 ○後添 ○不殘 ○軒並 ○軒每 ○能樂 ○能
 辯 ○能筆 ○能書 ○能書 ○吞込 ○退
 引 ○延延 ○陳者 ○糊付 ○罵り ○遲遲 ○仰様 ○宣
 引 ○則 ○飲藥 ○乗合 ○乗後 ○乗移 ○殘物 ○軒續
 ○能舞臺 ○能力 ○吞下 ○逃兼 ○伸上 ○倒死
 ○望通 ○望次第 ○殘多 ○殘雪 ○殘惜敷 ○難逃
 ○任望 ○能狂言

○藤浦 ○藤野 ○藤谷
 ○藤大路 ○藤 ○古田
 ○古井 ○古山 ○古川
 ○古市 ○古谷 ○古屋
 ○古河 ○古島 ○古平
 ○古瀬 ○古莊 ○古宮
 ○古澤 ○古江 ○古池
 ○古原 ○古藤 ○古矢
 ○二田 ○二村 ○二見
 ○二瓶 ○二橋 ○二口
 ○福井 ○福田 ○福島
 ○福富 ○福原 ○福羽

くぐの部

○苦 ○句 ○口 ○組 ○軍 ○悔 ○愚意 ○愚痴 ○繰
 ○寓 ○黑 ○暮れ ○具備 ○朽ち ○苦 ○頸 ○汲み ○
 區區 ○句句 ○呉れ ○公事 ○癖 ○庫裏 ○藏 ○驅使
 ○苦勞 ○苦心 ○苦痛 ○苦學 ○苦患 ○苦界 ○
 苦樂 ○苦悶 ○苦惱 ○苦舌 ○口説 ○口説 ○
 口傳 ○口調 ○口訣 ○工夫 ○工合 ○工面 ○工手
 間 ○組子 ○空地 ○火事 ○火氣 ○軍師 ○軍務 ○雲間 ○
 雲路 ○會 ○下り ○屈 ○屈指 ○愚人 ○愚者 ○愚

○福鎌 ○福興 ○福村
○福永 ○福山 ○福澤
○福崎 ○福岡 ○福地
○福家 ○福間 ○福住
○福本 ○深堀 ○深尾
○深野 ○深瀬 ○深見
○深川 ○深田 ○深谷
○深井 ○深澤 ○深見
○深江 ○深町 ○深木
○深柳 ○深津 ○深間
○富士 ○富士谷 ○
○富士本 ○伏見 ○伏屋

(くぐ)

一一〇

物 ○愚民 ○愚生 ○愚妻 ○愚弟 ○愚息 ○愚老 ○愚僧
○愚劣 ○愚問 ○愚考 ○愚存 ○愚案 ○愚弄
○愚鈍 ○愚蒙 ○愚昧 ○訓諭 ○訓示
○君父 ○君子 ○供物 ○供養 ○供米 ○暮し ○配り
○藥 ○具足 ○朽葉 ○華美 ○苦言 ○苦海
○勳位 ○暗く ○狂ひ ○花下 ○寡婦 ○區別 ○區分 ○區
域 ○區内 ○句頭 ○句切 ○驅除 ○驅逐 ○陸路
○銜み ○嘔み ○括り ○潜り ○紆る ○臭く ○噎 ○腐り ○
挫き ○茅屋 ○碎き ○崩れ ○功德 ○加へ ○窪み ○比へ ○
眩み ○包括め ○郭 ○訛話 ○軀幹 ○颶風 ○俱樂部

○伏谷 ○笛吹 ○笛木
○淵岡 ○淵川 ○淵崎
○淵本 ○淵上 ○普勝
○普川 ○布施 ○布川
○府川 ○房野 ○吹雪
○吹田 ○豊後 ○文後
○舊井 ○振旗

こご

○苦敷 ○苦情 ○口元 ○口付 ○口忠 ○口輕 ○口切 ○口
前 ○口止 ○口重 ○口利 ○口先 ○口口 ○口占 ○口癖 ○口善 ○惡 ○口
真似 ○過日 ○過般 ○過言 ○過失 ○過怠 ○過當
○過分 ○過半 ○過刻 ○過料 ○食物 ○食初 ○
食過 ○食切 ○食殘 ○食詰 ○食込 ○組立 ○組上 ○組入 ○
組込 ○組打 ○組敷 ○組合 ○空虛 ○空腹 ○空想 ○空言 ○
○空論 ○空談 ○空砲 ○空拳 ○空手 ○
火燄 ○火災 ○火難 ○火急 ○火葬 ○快癒 ○軍人
○軍卒 ○軍勢 ○軍學 ○軍書 ○軍旅 ○軍律 ○軍法

(くぐ)

一一一

天文地理
○氷 ○湖水 ○洪水 ○
動植物

○憤○胸○五位鷲○
○小鷹○鯉○鯢○鯨○鯨
○海鼠腸○田作○胡
○蝶○蜻蛉○金龜子○
○江梅○五葉松○苔○
○胡麻○牛旁○胡椒○
○五所柿○轉柿○小麥
○黑檀○厚朴○梧桐
○衣服器財
○小袖○小紋○腰卷
○腰帶○吳服○蓆盤
○基石○蓆箭○小弓

○軍談○軍功○軍用○雲脚○會話○會務○會議
○活氣○外部○外氣○皇祖○皇威○皇位○被下
○屈折○屈伏○屈托○悔敷○悔悟
○願意○訓導○訓蒙○訓育
○線出○線入○線上○線下○線替○線越○線込○線延
○線言○國國○國民○國許○國柄○還付○還
○曆○勸化○寓居○寓言○寓言○寬ぎ○頑固○頑
○愚○君臣○草花○草枯○草叢○草取○草刈○草笛○草
○分○草葺○草臥○草餅○車座○黑黑○黑髮○黑

(く)

○小刀○小鼓○琴○
○胡弓○鎗○鎧○米櫃
○小間物○腰掛○御
○幣○獨樂○飯○巨燧
○五徳○蔗○金剛杖
○苗字
○小山○小泉○小幡
○小村○小坂○小池
○小柴○小笹○小熊
○小辻○小里○小代
○小城○小船○小檜
○小暮○小藤○小塚

○燒○黑人○黑山○黑鋏○暮方○暮合○藥湯○藥屋○朽
○果○官吏○官途○華族○華麗○華奢○首引○頸
○筋○汲上○汲入○汲込○汲取○汲分○勳功○群臣
○群居○曇日○暗閑○光駕○光度○光輝○花鳥
○花街○花押○花化○化學○化合○化成○元祖
○元利○寡人○寡君○管區○管理○管具
○翫味○翫學○翫道○翫工○翫餅○翫喜
○關し○患部○患家○月日○薰らし○薰陶
○偶然○無限○跣り○種種○叢○結髮○串刺○燻り

(く)

○小岬 ○小牧 ○小口 ○小貫 ○小沼 ○小宮 ○小慮 ○小達 ○小堀 ○小室 ○小柳 ○小筆 ○小木 ○小島 ○小畑 ○小春 ○小杉 ○小林 ○小立 ○小枝 ○小森 ○小西 ○小鷹 ○小園 ○小松 ○小郷 ○小見 ○小平 ○小高 ○小橋 ○小菅 ○小間 ○小黒 ○小磯 ○小市 ○小糸

曲者 ○委敷 ○企て ○暈取 ○憾憾 ○栗色 ○紅 ○瓦解 ○猾智 ○莞爾 ○偶數 ○空漠 ○供饗 ○具狀 ○啄 ○魁梧 ○過激 ○瓦礫 ○官衙 ○口籠 ○口答 ○口走 ○口車 ○口塞 ○口傳 ○口移 ○口固 ○過食 ○過剩 ○過不足 ○食合 ○食倒 ○食潰 ○組頭 ○空中 ○火中 ○火定 ○火光 ○火傷 ○火力 ○快樂 ○快談 ○快哉 ○快方 ○快晴 ○軍兵 ○軍略 ○軍中 ○雲隱 ○會合 ○會頭 ○會主 ○會席 ○會計 ○會社 ○會讀 ○活潑 ○活動 ○活計 ○活用 ○外面 ○外見 ○外聞 ○外來 ○外國 ○外交 ○外戚 ○外

くぐ

○小岩 ○小出 ○小張 ○小針 ○小美田 ○小久保 ○小松原 ○小谷 ○野 ○小布施 ○小木曾 ○小日向 ○小金井 ○小早川 ○小久江 ○小松崎 ○小宮山 ○小和田 ○小和瀬 ○小中村 ○小船井 ○五島 ○五藤 ○五條 ○五味 ○五井 ○五姓田 ○駒木 ○駒澤 ○駒井 ○駒井

孫 ○外祖父 ○外祖母 ○回報 ○回答 ○皇國 ○皇朝 ○下坂 ○屈曲 ○屈辱 ○屈竟 ○懷舊 ○懷胎 ○懷妊 ○願望 ○願書 ○願主 ○願人 ○願力 ○繰返 ○繰漕 ○繰戻 ○繰合 ○廻禮 ○廻國 ○廻漕 ○廻廊 ○國訛 ○國境 ○還幸 ○勸進 ○寬大 ○觀念 ○觀察 ○觀客 ○緩急 ○緩漫 ○緩怠 ○草結 ○草隱 ○草枕 ○草薙 ○車引 ○車止 ○車寄 ○車銀冶 ○黑煙 ○暮

くぐ

児島○児玉○児安○
 近藤○近衛○越山○
 越川○越野○越塚○
 郷○郷田○郷野○是
 恒○是永○薦田○薦
 野○國府○國府寺○
 後藤○宏○鴻池○
 郡山○古賀○巨勢
 ○肥塚

え 系

動植物

居○暮向○配物○藥賣○官權○官等○官設○官立○官
 營○官金○官許○官給○官宅○官軍○廣言○
 告○廣狹○廣大○苦勞人○首益○勳爵○群集○
 ○暗紛○怪物○怪談○光線○光臨○光來○光陰
 ○光澤○元旦○元日○元來○元金○管轄○管見
 ○管絃○翫物○翫造○翫弄○歡樂○歡迎
 ○關係○關門○患者○黃昏○黃泉○梳り○嗽
 ○覆し○喰違○酌交○恢復○恍惚○闊
 達○臥病○款對○貫徹○貫通○卷頭○空闊○潰決○外寇○悔恨
 貫通○卷頭○空闊○潰決○外寇○悔恨

○猿猴○海老○榎
 槐○豌豆○枝豆○
 荏胡麻
 衣服器財
 ○襟○襟卷○襟止○
 襟飾○衣紋○燕尾服
 ○烏帽子○蝦夷錦○
 越後縮○籠○繪馬
 ○繪具○繪筆○烟硝
 ○圓坐
 苗字
 ○江口○江村○江尻

懷柔○荒淫○皇恩○鑛坑○宏業○煌然○灌漑
 ○喚叫○換言○款待○還納○困苦紛
 口賢○口穢○快快○快闊○快男子
 軍用金○軍樂隊○會長○回狀○回章
 回春○皇太子○被下度○可被下○悔狀○懷中
 願解○歡賞○無頑是○車大工○官
 名○廣廣○狂廻○光明○煌煌○荒涼
 ○豐鏢○擴張○灌腸○只取肴○口
 八ヶ間敷○空前絶後○勸進元○寬仁大
 度○如件○礦物學○空空寂寂

江馬 江見 江谷 江連 江夏 江塚 江添 江副 江原 江州 江橋 江戶 江川 江上 江波 江南 江草 江間 江島 江木 江崎 江澤 江越 江平 江本 江守 江森 江藤 榎本 榎波 榎並 榎戸 榎原 海老名 海老澤 海老名 海老澤

(ヤ)

「ヤ」の部

野鄙 野暮 野役 野燒 野瘦 野厄 野遣 野止 野八重 野宿 野屋根 野瘍 野奴 野脂 野稍 野擲 野野 野心 野戰 野郎 野陰 夜分 夜半 夜來 夜前 夜業 夜學 夜盜 夜目 役儀 養父 養母 養子 養家 雇ひ 病 様子 約し 燒獄 山家 山師 山氣 藥味 矢先 矢鱈 矢場 矢張 遣手 闇夜 家數 家並 家鳴 家守 家賃 陽氣 八束 八重齒 八百屋 宿

一一八

海老塚 海老原 枝吉 枝元 圓城 遠藤 衛藤 惠藤 荏原 延命院 天文地理 天文 天地 天下 天氣 天變 地異 電光 田地 田畑 動植物 貂 蝶 蝸牛 天

てて

家 彌生 譯し 易く 窶れ 屋敷 柔術 火傷 休み 應て 族 廉く 破り 疚し 敗れ 寡婦 徐 野徑 藥舖 櫓 躍起 嬾 夜中 夜食 夜行 役員 役柄 役替 役割 役人 役所 役得 役者 安んじ 安物 安賣 養ひ 養女 養兄 養弟 養育 養老 養益 養鷄 被雇 病付 樣體 約束 燒棄 燒付 燒討 燒跡 山盛 山手 山彦 山拔 山人 山賤 山形 藥禮 藥用 藥種 瘦腕 矢面 厄年 厄難 厄除 厄介 遣繰 遣込 闇闇 闇討 闇雲 洋行

(ヤ)

一一九

(や)

門冬 ○天南星 ○天
花粉 ○鐵花線
衣服器財
○手拭 ○手袋 ○手燭
○手桶 ○手箱 ○手鍋
○手本 ○手帳 ○手形
○手杵 ○手鞠 ○手文
庫 ○手水鉢 ○手水盥
○手鹽皿 ○鐵砲 ○鐵
筆 ○鐵瓶 ○鐵管 ○鐵
杖 ○提籃 ○提鈴 ○天
蓋 ○天秤棒 ○銚子 ○

洋紅 ○家搜 ○家作 ○陽月 ○八衢 ○八割 ○
八千種 ○無宿 ○敷入 ○揚言 ○
○揚揚 ○譯文 ○易易 ○屋根葺 ○柔か ○優敷 ○漸く
○僕 ○和ぎ ○吝 ○槍玉 ○野釀 ○躍如 ○
○耶蘇教 ○八重雲 ○遺水 ○回養生 ○雇入 ○雇度 ○
雇人 ○病上 ○病返 ○約定 ○燒拂 ○藥局 ○藥劑師 ○瘦細
○厄拂 ○厄祝 ○無遣瀨 ○難止 ○不得止 ○洋食 ○洋
菓子 ○八ヶ間敷 ○宿下 ○藪瞰 ○藪醫者 ○揚弓 ○窠果
○屋臺店 ○疫病 ○明明後日 ○安請合 ○病煩 ○山懷
○山吹色 ○山鳩色 ○瘦衰 ○彌猛心 ○良久敷 ○

一三〇

横杆 ○出又庖丁 ○
電信機 ○電話機 ○電
柱 ○電線 ○電車
苗字

○寺内 ○寺町 ○寺田
○寺岡 ○寺垣 ○寺口
○寺本 ○寺島 ○寺崎
○寺澤 ○寺野 ○寺村
○寺地 ○寺尾 ○寺原
○寺井 ○寺西 ○出口
○出羽 ○出浦 ○出島
○手塚 ○手島 ○照井

まの部

動ば ○大和心 ○大和魂

○魔 ○間間 ○待ち ○前 ○真似 ○負け ○卷き ○先づ
○又 ○孫 ○未だ ○町 ○舞ひ ○儘 ○麻痺 ○眉 ○丸 ○雜
ぜ ○馬屋 ○馬子 ○蒔き ○増し ○老成 ○亦 ○迄 ○的 ○窓
○乳母 ○忠實 ○稀 ○間口 ○間取 ○間敷 ○間近 ○申し
○毎度 ○毎夜 ○前日 ○前齒 ○真 ○真顔 ○真向 ○真際 ○
真赤 ○真晝 ○真面目 ○満期 ○満備 ○末世 ○末期
○末路 ○末座 ○末寺 ○廻し ○眼 ○眼深 ○招き ○

(ま)

一三一

河原
○照山○照内○勅使

あ

天文地理
○朝日○曉○曙
○朝○有明○雨○霞
○銀河○嵐○天地
○畔○空地○穴○惡
水○暗礁
動植物
○青鷺○青頸○鸚鵡

(ま)

迷ひ○紛ひ○紛れ○纏め○目前○目蔭○孟夏
○正に○正面○正眼○町家○舞子○魔法○魔
物○魔除○儘よ○繼し○繼子○麻藥○麻酔○眉毛
○慢じ○慢氣○丸太○守り○學び○枉而○磨滅
○摩擦○賣僧○設け○儲け○詣て○網羅
○任せ○曲り○捲り○勝り○混り○況て○斑
○不味○祭○祀り○惑ひ○償ひ○圓居○疎
○國○見え○塗れ○轉び○哩○猛毅○網罟
○團居○目蓋○目縁○目深○圓間遠く○間怠○間
違○待受○待伏○待宵○待人○待兼○待詫○每

一三二

○信天鳥○家鴨○鰻
○鮎○海馬○浮津鯛
○鮎○海豹○蠟○蛇
○青豆○青柳○青瓜
○青海苔○青菜○朝
顔○甘茶○荒布○藍
○麻○梓○李子○紫
○陽花○菖蒲○薊○粟
○通草○茜○藍○藜
○小豆○葵○木蘭
衣服器財

(ま)

毎○毎年○毎月○毎週○毎日○每晚○每朝○前後○前
方○前世○前觸○前置○前書○前借○真心○真向○真
直○真中○真先○真圓○真白○真黒○真青○真平○真
暗○満足○満悦○満願○満腹○満開○満作
○満水○満月○未代○未席○末社○負勝○負色○卷
込○卷付○卷添○卷狩○盲人○盲目○賄○賄賂
○被招○迷子○免れ○先○全く○全吞○全焼○埋葬
○埋没○纏り○又又○又候○又貸○又借
○又甥○猛烈○猛烈○猛烈○猛悪○目映く○孟
冬○妄執○妄想○妄念○正敷○正夢

一三三

(げ げ)

立○安藝○安樂寺
 阿部○阿野○阿高
 阿多○阿坂○阿藤
 阿井○阿多○阿曾
 阿武○阿南○阿久津
 有田○有村○有知
 有松○有馬○有澤
 有竹○有賀○有川
 有尾○有泉○有栖
 川○有壁○有森○有
 島○有坂○有瀧○足
 立○足高○足穂○足

可申述○可申上○眞最中○眞平御免○不負魂○全以
 而○纏次第○無申迄

「げ」の部

毛○下衆○下知○下戸○下馬○下座
 下痢○藝○計○消し○今日○今朝○怪我○怪異
 蹴り○刑○拳○鬪○業○劇○稀有○實に
 決意○決議○決死○下口○下賤
 下民○下等○下劣○下拙○下男○下女○下郎○下段
 下落○下向○下山○下劑○下界

(け げ)

利○足田○朝井○朝
 倉○朝見○朝長○朝
 日○朝柄○朝枝○朝
 吹○朝山○朝妻○朝
 尾○朝田○朝川○朝
 日奈○荒木○荒井
 荒川○荒島○荒卷
 荒澤○荒野○荒田
 荒尾○荒橋○荒居
 荒畑○赤木○赤司
 赤塚○赤川○赤石
 赤林○赤井○赤羽

下滲○血氣○血路○月餘○月賦
 結し○結尾○結句○嚴父○輕微○輕侮○權
 利○權威○敬し○敬語○教化○賢婦○現に○現じ
 唆○教示○教師○經費○賢婦○現に○現じ
 現時○景氣○警固○警備○藝妓○藝子○檢
 査○減じ○減價○兼務○兼備○言語
 元素○元氣○原理○原價○原被○劍舞
 毛穴○毛色○毛並○毛筋○毛際○毛深○毛織○献じ
 建議○檢使○檢死○檢事○惠與○研
 磨○削り○眷顧○激し○激務○激怒

(けげ)

赤地○赤松○赤坂○
 赤星○赤嶺○蘆田○
 蘆名○蘆澤○蘆原○
 蘆邊○蘆葉○蘆野○
 秋本○秋田○秋谷○
 秋庭○秋葉○秋吉○
 秋岡○秋月○秋元○
 秋山○雨宮○雨山○
 雨森○會田○會津○
 合川○合田○合原○
 合賀○跡見○跡部○
 淡野○淡島○在田○

堅固○化身○外題○外面○外宮○外科○縣下○
 蹴込○蹴合○蹴立○蹴上○懸想○懸念○揭示○
 刑期○繼父○繼母○兄弟○景色○氣色○氣○
 振作○氣取○拳固○關字○解毒○解脫○
 險阻○業務○俠氣○協議○閱し○嫌疑○
 擊破○稽古○慶賀○系圖○競馬○興じ○興味○
 汚し○野紙○戲作○異しく○懈怠○蓋○
 梳り○健氣○家人○嶮し○烟り○絃歌○肩摩○
 快樂○契矩○蹶起○譎詭○系譜○回決而○
 決心○決行○決定○決斷○決算○決戦○

(けげ)

在原○粟野○粟津○
 粟屋○相川○相澤○
 相賀○相原○饗場○
 饗庭○綾部○綾岡○
 綾井○綾小路○天利○
 天沼○天田○天矢○
 天谷○天羽○天宮○
 天津○天方○天岸○
 天春○天野○吾妻○
 熱海○熱田○甘利○
 甘粕○厚木○渥美○
 穴山○芥川○姉小○

決然○下乘○下宿○下略○下洗○下○
 旬○血判○月迫○月末○月給○月俸○月謝○月旦○
 見聞○見解○見識○見當○見料○見物○
 結社○結約○結構○結婚○結了○結末○
 結果○嚴密○嚴格○嚴酷○嚴談○
 嚴然○嚴禁○嚴科○嚴罰○嚴暑○
 寒○嚴冬○輕少○輕減○輕便○輕薄○
 輕蔑○輕率○輕舉○輕輩○
 權柄○權幕○權謀○權勢○權限○權能○

路○畔上○網代○網
干○藍原○味岡○尼
子

さざ

天文地理
○蒼天○坂○山上○
山中○山間○山野○
崎○里○澤○早天○
早春○早朝
動植物
○象○犀○猿○早鹿

魚○鯖○鮭○秋刀
魚○細魚○鮭○榮螺
○青魚子○雜魚○篠
蟹○山椒魚○櫻
鯛○山椒○山茶花○
山藥○山歸來○早苗
○早蕨○笹○牡鰓花
○百日紅○櫻○羽槍
○玄及○小角豆○石
榴○三稜○甘蔗○紫
胡○細辛○蒼朮
衣服器材

(けげ)

要○權明○權衡○敬禮○敬服○敬
命○敬白○敬教育○敬訓○教導○教授
○教頭○教官○教員○教科○經驗○經營
○賢德○賢明○賢才○賢慮○賢察
君○賢臣○賢人○賢者○賢女○賢哲○賢息
○現今○現在○現存○現任○現認○現身○現
物○現金○景物○健全○健康○健在○健忘
○警衛○警戒○警察○警道○警能
○藝者○藝常○驗閱○驗疫○減少○減等○減
水○減額○減給○兼帶○兼題○兼任○兼勤

兼業○兼學○兼約○兼并○計算○言論
○言行○元勳○元老○元帥○形勢○形
體○形態○形跡○形容○缺席○缺點○原
書○原本○原版○原文○原稿○原因○原牛
道○劍客○劍難○劍吞○獻納○獻金○獻酬
○獻盃○建築○建設○建國○檢分○惠贈
喧○喧嘩○傾斜○傾城○傾向○眷屬○眷戀
○謙遜○激烈○激論○激流○消止
○堅牢○堅實○堅忍○化粧○化生○今朝

多○佐方○佐川○佐
用○佐下橋○佐立○
佐山○佐本○佐志田
○佐味川○坂井○坂
田○坂本○坂元○坂
柳○坂野○坂村○坂
根○坂谷○坂口○坂
西○坂上○坂部○坂
崎○坂川○坂入○坂
倉○坂内○澤田○澤
村○澤木○澤野○澤
崎○澤本○澤戸○澤

(けげ)

一四四

健勝○警官○藝術○藝盡○計畫○計略○元
始祭○形状○劍術○獻上○研究○削取○謙稱
○堅氷○堅勝○縣廳○蹴躓○傑出○關略
○玄關○協力○牽強○幻術○劇場○啓
上○閨中○叫喚○脅從○決潰
○輕氣球○曉鐘○見物人○現行犯○言言句句○携帶
品○懸河辯○頃日來○穢敷○輕禁獄○言行
一致○劍難の相○堅忍不拔○肩摩穀
擊○敬神愛國○叫喚地獄

原○澤橋○澤渡○澤
邊○澤井○澤○櫻田
○櫻井○櫻木○櫻谷
○櫻○里見○里村○
里吉○猿田○猿渡○
嵯峨○嵯根○齋田○
齋木○齋藤○齋郷○
齋宮○西郷○西藤○
西條○西賀○西東○
西園寺○榊○榊原○
相良○相馬○左口○
左納○左右田○崎元

「ふ」「ぶ」「ぶ」の部

譜○婦○不圖○不和○不意○不可○不義○
不軌○不虞○不次○不時○不具○
不治○風呂○武士○武事○武家○武備○無事○無爲
○福○振り○觸れ○古り○踏み○部下○吹
○更け○扶持○降り○附し○付與○布施○臥し○節
○冬○撫し○殖え○府下○葺き○拭き○雲脂○斑
不諱○布衣○不穩○不審○不覺○不
當○不埒○不肖○不實○不用○不孝○不幸

(ふぶぶ)

一四五

枳殼○菊○菌○菴
 活○桐○霧島○檳花
 ○黍○朱柿
 衣服器財
 ○金糸○錦繡○金襴
 ○金紗○絹○脚絆
 生平○巾着○龜甲
 ○金杯○金泥○金箔
 ○金砂子○金屏風
 木具○木地○木枕
 器物○器具○器械
 銀杯○烟管○伽羅

○舞臺○扶助○符牒○符號○符合○符箋○附屬
 ○附帶○附錄○負擔○負債○夫子○夫人
 ○夫婦○夫妻○諷刺○布告○布
 達○布設○服し○服務○腹部○含み○臥所○賦
 課○賦稅○太く○太り○憤怒○冬着○腐敗
 腐爛○震ひ○顫ひ○歩合○撫育○蒸し○脹れ
 ○耽り○塞ぎ○巫山戯○蕪雜○復る○赴任
 ○亂吹○墳墓○風靡○蜉蝣○俯瞰
 ○袱紗○不快○不束○不順○不忠○不淨
 ○不良○不祥○不興○不賤○不屆○不詳

切符○杵○錐○砧
 曲象○鏡臺○脚
 楊○經机○牛車
 苗字
 ○木田○木内○木村
 ○木口○木下○木平
 ○木元○木島○木澤
 ○木根○木子○木津
 ○木越○木原○木戸
 ○木部○木藤○木場
 ○木曾○木造○木梨
 ○北村○北野○北澤

○不勝○不承○不熟○不定○不仕末○不手際
 ○不規則○不本意○不都合○不似合○不自由
 不景氣○不身持○不如意○不可能○不首尾
 ○不人氣○不器用○不便利○不斷着○不可思議
 ○文筆○文墨○文書○文面○文藝○文集○文法
 ○文體○文例○文學○文通○文才○文人○文房○文
 化○文明○文月○風雪○風月○風流○風
 景○風韻○風骨○風體○風采○風習○風俗
 ○風來○風塵○風化○風邪○風眼○分業○分散○分數
 風災○風癩○風邪○風眼○分業○分散○分數

塚○城井○城所○城
原○城戸○城上○貴
島○貴徳○貴谷○貴
志○吉良○吉川○紀
○紀伊○樹下○基太
川○肝付○銀林○
規矩○衣摺

ゆ

天文地理
○夕○夕立○雪
動植物

○夕顔○百合○雪耳
草○楨○讓葉
衣服器財
○浴衣○湯卷○縹帶
○弓○湯注子○湯沸
湯桶
苗字
○湯浅○湯澤○湯村
○湯邑○湯川○湯河
○湯本○由見○由井
○由利○由良○由比
○油貝○油井○油比

○藤棚○芬芬○鞆○舊年○文繡○文彩
○風潮○風靈○覆滅○不仕合○不愉
快○不行儀○不品行○不満足○不安心○不分明○不案
内○不體裁○不所存○不心得○不相當○不公平○不得
心○不承知○不合格○不調法○不器量○不動産
文章○文飾○文略○文官○風光○風色
風評○分量○分外○無腑甲斐○佛餉○福神○振
廻○振返○觸廻○觸流○觸步行○物色○物理學○二心
古臭○古道具○踏破○深緑○吹通○吹鳴○吹聽

吹出物○復職○伏拜○防止○防兼○懷手○筆遣○封入
○封込○降頻○服從○袋町○含置○臥返○噴出
○冬籠○震付○震震と○相應敷○蹂躪○不人
情○不行届○不行跡○不取締○不充分○不養生○無覆
藏○福福敷○福神漬○振分髪○振放見○腹膜炎○節
重險○難防○懷合○被降込○袋叩○腹膜炎○節
搏立○不霸獨立○佛頂面○振袖姿○防
戰○不承不承○粉骨碎身

「フ」之部

湖○水○汀○岬○
 南
 動物
 ○三毛猫○鷓鴣○木
 兔○水鳥○鴈○都
 鳥○絲毛龜○囊蟲○
 蚯蚓○蜜蜂○水藻○
 水菜○水蓼○水梨○
 芙蓉葉○蜜柑○鼠尾
 草○梅松
 衣服器財
 ○神輿○御簾○御圍

來○古文○古言○古參○懇意○懇諭○懇話
 ○米屋○言葉○言句○言語○子供○子持○子守○
 子役○子分○工事○工夫○極意○極秘○厚志○厚
 骨子○御所○御殿○御前○御邊○御腦○御用○
 意○御符○御免○御坊○御飯○御膳○根氣○頃日○
 御覽○御符○御免○御坊○御飯○御膳○根氣○頃日○
 是等○混じ○殊に○五體○五色○五徳○五穀○五
 更○五港○故人○故實○故造○故老○
 故舊○故山○故殺○固有○固體○孤獨○孤軍○孤
 固陋○固形○固結○固體○孤獨○孤軍○孤

水引○水滴○水瓶
 水槽○水翻○水溜
 水車○耳搔○耳盥
 認印○三日錐○箕
 籠○味噌桶○味噌
 漉○亂箱○準繩
 柳筒
 苗字
 水野○水谷○水山
 水田○水口○水橋
 水崎○水上○水越

立○孤島○肥料○木葉○木間○木立○木靈○木
 蔭○木端○木挽○刻苦○衣○乞食○護身○護
 衛○濃墨○濃漿○濃漿○濃漿○濃漿○濃漿○濃漿
 濃墨○濃漿○濃漿○濃漿○濃漿○濃漿○濃漿
 獄吏○戸數○戸口○戸籍○戸内○戸別○戸毎○
 戸主○午前○午睡○午飯○強○誤解○誤謬○
 誤脫○誤調○誤診○籠○候補○
 互角○互選○沾券○虛空○告訴○虎口○虎穴○
 虎狼○虎列刺○好み○紺屋○昆布○懲し○不懲○顧問
 凍り○控訴○養蠶○沍寒○呼吸○呼應

宮崎○宮島○宮守○
宮澤○宮岡○宮里○
宮越○宮松○宮山○
宮部○宮野○宮入○
宮原○宮道○宮村○
宮下○宮代○宮内○
宮峰○宮城○宮中○
宮武○宮坂○宮谷○
御木○御籠○御前○
御崎○御園○御牧○
御簾納○御影地○御
器谷○箕作○箕輪○

公法○公道○公然○公判○公立○公債○公許○公邊
公道のたうせん
公然おもてむきにか
公賣のりえき
公園○古色○古器物○古城○懇
懇親ねんごろに
懇願にねがふ
懇望のぞむ
懇請こん
懇
懇情ねんごろな
懇命こころせつな
懇懇
米搗○言承へん○言下に○言問るとひかけ○言種○言傳○言祝
言承へん
言下に
言問るとひかけ
言種
言傳
言祝
寶○工學○工業○工藝○工作○工兵○極惡○
極月すしは
極樂○極製○極品○極熱○極寒○極暑○極貧
腰付○腰掛け○腰拔○腰推あとからた
腰折じぶんのつく
腰張○腰元○骨格ぐるみ○骨柄○骨肉のちすぢ○骨髓○骨董

(22)

二六〇

箕田○箕原○箕浦○
箕村○見田○見原○
見館○見富○南○
南方○南川○南
里○峰○峰村○峰尾
峰岸○峰島○峰浦
峰田○峰原○峰落
溝口○溝淵○溝尾
溝部○光岡○光家
溝谷○満岡○満王
野○身人部○已野○
皆川○右田○壬生○

事濟○事共○事柄○事觸○事殺○事寄○事業○
事託つけること
事付○婚姻○婚禮○婚談○聲色○聲高○
聲差○厚恩○厚薄○厚顔
込みあげ
根元
根本
根底
込みあげ
御錠
根據もととなる
根元
根本
根底
功勳○功勞○功績
功業
功臣
功用品
頃
合○是彼○是式○是程○是迄○後是○混合
混化
混濁
混同
混亂
混雑
混沌
混和
巧拙
故郷
故障
酷暑
酷熱
酷寒
肥取
木深く○木暗く○木隠○木枯○木匠○斷り○効能

(23)

一六一

(一六二)

湊みなとみかじり
○瓶尻

しじ

天文地理

○霽しづく○清水しみづ○東雲しのめ

○迅雷じんらい○時雨しぐれ○娑婆しゃは

動植物

○獅子しし○鹿しか○狸しやうじやう○狸しやうじやう

○麝香じやこう○白鼠しろねづみ○鷓鴣しやこ○胡こ

○鳴しぎ○四十雀しじふから○鮪しび

○白魚しらうを○蜆しじみ○風しらみ○紙魚ししみ

○葱のぶ○芍藥しやくやく○芝しほ○芝しほ

一六二

○効驗こうけんのうこう ○効果こうくわ ○刻刻こくこく ○刻限こくげん ○刻薄こくはく ○刻薄こくはくのいこと ○衣手ころもて ○乞こひ

受うけ ○攻撃こうげき ○攻戰こうせん ○攻守こうしゆ ○攻守こうしゆのたかめた ○紅白こうはく ○紅顏こうがん ○紅顏こうがんのああ

紅粉こうふん ○紅茶こうちや ○紅塵こうじん ○碁客ごきやく ○粉藥こなすり ○粉微塵こなじん ○蕘御こうぎよ

○興廢こうはいのさかんな ○興復こうふくのたてた ○興業こうげふのふふ ○濃茶こひちや ○濃厚こつてり ○語釋ごしやく

○興廢こうはいのたれと ○興復こうふくのたてた ○興業こうげふのふふ ○濃茶こひちや ○濃厚こつてり ○語釋ごしやく

○興廢こうはいのたれと ○興復こうふくのたてた ○興業こうげふのふふ ○濃茶こひちや ○濃厚こつてり ○語釋ごしやく

○興廢こうはいのたれと ○興復こうふくのたてた ○興業こうげふのふふ ○濃茶こひちや ○濃厚こつてり ○語釋ごしやく

○興廢こうはいのたれと ○興復こうふくのたてた ○興業こうげふのふふ ○濃茶こひちや ○濃厚こつてり ○語釋ごしやく

○興廢こうはいのたれと ○興復こうふくのたてた ○興業こうげふのふふ ○濃茶こひちや ○濃厚こつてり ○語釋ごしやく

○興廢こうはいのたれと ○興復こうふくのたてた ○興業こうげふのふふ ○濃茶こひちや ○濃厚こつてり ○語釋ごしやく

○興廢こうはいのたれと ○興復こうふくのたてた ○興業こうげふのふふ ○濃茶こひちや ○濃厚こつてり ○語釋ごしやく

○興廢こうはいのたれと ○興復こうふくのたてた ○興業こうげふのふふ ○濃茶こひちや ○濃厚こつてり ○語釋ごしやく

○興廢こうはいのたれと ○興復こうふくのたてた ○興業こうげふのふふ ○濃茶こひちや ○濃厚こつてり ○語釋ごしやく

○興廢こうはいのたれと ○興復こうふくのたてた ○興業こうげふのふふ ○濃茶こひちや ○濃厚こつてり ○語釋ごしやく

○興廢こうはいのたれと ○興復こうふくのたてた ○興業こうげふのふふ ○濃茶こひちや ○濃厚こつてり ○語釋ごしやく

○興廢こうはいのたれと ○興復こうふくのたてた ○興業こうげふのふふ ○濃茶こひちや ○濃厚こつてり ○語釋ごしやく

○興廢こうはいのたれと ○興復こうふくのたてた ○興業こうげふのふふ ○濃茶こひちや ○濃厚こつてり ○語釋ごしやく

○興廢こうはいのたれと ○興復こうふくのたてた ○興業こうげふのふふ ○濃茶こひちや ○濃厚こつてり ○語釋ごしやく

○興廢こうはいのたれと ○興復こうふくのたてた ○興業こうげふのふふ ○濃茶こひちや ○濃厚こつてり ○語釋ごしやく

(一六三)

芝蘭しらん ○垂梅しだれうめ ○垂しだれ

櫻ざくら ○垂柳しだれやなぎ ○推しる

推茸しるたけ ○紫苑しせん ○紫檀しだん

紫蘇しそ ○檉しきみ ○櫻櫛しんしゆ ○櫻しんしゆ

竹ちく ○松露しょうろ ○自然薯じねんじよ

樟腦しょうのう ○生姜しょうが ○秋海あきうみ

棠じやう ○筒蒿じゆんこう ○薔薇じやうがひ

咖啡かうひい ○恆例こうれいのきき ○九重ここのへ ○試みこころ ○輿入こしいれ ○來方こしかた

○傑こまごり ○滑稽こつぱい ○滑稽こつぱい ○滑稽こつぱい ○滑稽こつぱい

○傑こまごり ○滑稽こつぱい ○滑稽こつぱい ○滑稽こつぱい ○滑稽こつぱい

○傑こまごり ○滑稽こつぱい ○滑稽こつぱい ○滑稽こつぱい ○滑稽こつぱい

○傑こまごり ○滑稽こつぱい ○滑稽こつぱい ○滑稽こつぱい ○滑稽こつぱい

○傑こまごり ○滑稽こつぱい ○滑稽こつぱい ○滑稽こつぱい ○滑稽こつぱい

○傑こまごり ○滑稽こつぱい ○滑稽こつぱい ○滑稽こつぱい ○滑稽こつぱい

一六三

のけさ 蜀江錦 ○ 紗 ○ 手巾 ○ 下垂 ○ 下帯 ○ 下着 ○ 裝束 ○ 十二單 ○ 襪 ○ 襪 ○ 襪 ○ 柄 ○ 燭臺 ○ 燭剪 ○ 簫 ○ 笙 ○ 笛 ○ 紙燭 ○ 七五三繩 ○ 弄玉 ○ 杓子 ○ 色紙 ○ 自在鍵 ○ 自轉車 ○ 床机 ○ 錫杖 ○ 鐘木 ○ 確磔 ○ 食籠 ○ 笏 ○ 磁石 ○ 手裡劍 ○ 手爐 ○ 尺八 ○

状態 ○ 心掛 ○ 心付 ○ 心遣 ○ 心立 ○ 心様 ○ 心添 ○ 心寄 ○ 心無 ○ 心待 ○ 心付 ○ 心好 ○ 困切 ○ 困入 ○ 困却 ○ 困窮 ○ 公領 ○ 公證 ○ 公會 ○ 公衆 ○ 公評 ○ 公評 ○ 米俵 ○ 言上 ○ 子福者 ○ 子煩惱 ○ 工匠 ○ 工場 ○ 極上 ○ 腰痛 ○ 事の由 ○ 事細 ○ 事少 ○ 事醒 ○ 聲聲 ○ 聲變 ○ 聲自慢 ○ 厚情 ○ 御新造 ○ 根情 ○ 功名 ○ 殊の外 ○ 五目鮫 ○ 五目飯 ○ 五大洲 ○ 肥太 ○ 凝性 ○ 木下閣 ○ 更衣 ○ 護身用 ○ 興行 ○ 濃紫 ○ 濃に ○ 焦臭 ○ 穀潰 ○ 獄中 ○ 詞後 ○ 詞質 ○ 強意見 ○ 業病 ○ 薦被 ○ 薦包 ○ 籠居 ○ 籠堂 ○ 候補者 ○ 黒色 ○ 黒白 ○

(一六四)

一六四

鏡 ○ 障子 ○ 棕欄帯 ○ 什物 ○ 綴 ○ 紙帳 ○ 鴨臺 ○ 枝折 ○ 車軸 ○ 車輪 ○ 尿管 ○ 苗字 ○ 白井 ○ 白川 ○ 白杉 ○ 白鳥 ○ 白岩 ○ 白石 ○ 白旗 ○ 白尾 ○ 白洲 ○ 白峰 ○ 白木 ○ 白澤 ○ 白山 ○ 白瀧 ○ 白根 ○ 白金 ○ 下 ○ 下根 ○ 下村 ○ 下山 ○ 下川 ○

好間敷 ○ 戀慕 ○ 柿葺 ○ 志 ○ 快 ○ 羞痒 ○ 悉く ○ 國色 ○ 心意氣 ○ 公爵 ○ 候爵 ○ 此赴 ○ 此面 ○ 彼面 ○ 小面悪く ○ 小春日和 ○ 心静 ○ 心盡 ○ 心覺 ○ 小障 ○ 心遣 ○ 心計 ○ 心變 ○ 心任 ○ 心安 ○ 心の丈 ○ 心強 ○ 心細 ○ 心弛 ○ 心掛り ○ 不心 ○ 心の儘 ○ 心當 ○ 心の駒 ○ 心の鬼 ○ 心の雲 ○ 心の暗 ○ 心の友 ○ 古戦場 ○ 子故の闇 ○ 極彩色 ○ 骨相學 ○ 事の次第 ○ 断兼 ○ 拵事 ○ 詞遣 ○ 詞違 ○ 詞答 ○ 金米糖 ○ 於是 ○ 五目並 ○ 故事來歴 ○ 疑固 ○

(一六五)

一六五